民政黨の觀測

大日来阪し中央公会

被、演り内閣と終め、では地位の保健

の経済的利益

は至戦でないと思いた。

政友會の觀測

は極めて合理的であつて恐らく之見常即ち二百四十名を見込むこと

は二十一日よりの開票に依つて瓶機より全國一郷に行はれ、其結果。

歌に撃してと、ヨート 動に撃してさへ其常歌率は全部候権 本大郎三分四厘を示した、ヨートト 歌のでは、一般い

多数を残立してゐるが、田中内閣の三百五名に難し既に五十一名のの三百五名に難し既に五十一名の

緊張を示して来た

職の干渉の下に於て此比率を示

満洲に

求むる所

てゐるのであるからん

も國民多数の多大の信

兩派が第

展開

絶對多數確信の論據

選擧の結果は本

る廿三日判る

走 馬

さはずの國々が、一髪の歌歌が、 其名倫響で、 平和を好髪が、 其名倫響で、 平和を好髪が、 其名倫響で、 平和を好髪が、 其名倫響で、 平和を好髪が

不和を希ふこと切なりと云ふ

殊大戦このかた、何れの匿も

れほどまで

と主張する側に、依然とし

つきてさへ、口を尖らして野

無の間に介在して無産各級が幾何 の進出をなし得るか、最後の一般 を要事に発冠を願ち得んと秘策を で実事に発冠を願ち得んと秘策を 別してゐるにや、さもありなん 歌手の實現を

有は國中とし領る機ににする土

支那の旅大回收には斷乎拒否

大阪とて 幣原外相獅子吼

である、然し之が爲これである、然し之が爲」とまでは変邪國民の政とまして協力を憎して協力を憎して協力を憎して協力を憎して協力を増して協力を増している。

北上に際し

日夜南京資津浦線にて北上したが な政府當局と戦闘交渉方針に関し な政府當局と戦闘交渉方針に関し は大力は、 は十六

を開拓せん事を切望するものでを開拓せん事を切望する方法に使つて順運那の政治家が斯かる 絶對多數を確信 出設に際して左の如く語つた 外間哈府協定には別に附着條件 がある如く傳へられてゐるが、 を以て保證する、余は入京以來 中央常局と共に研究の結果、中 中央常局と共に研究の結果、中

選擧は頗る明るくなつた 臨時議會は四月末に開く 濱口首相の車中談

七日發電】十三日來陶西 五分層観点した各地の完全に咽喉を頂して 湿池として居る、勿論会監し、京都、神戸、愛知、舞踊等はまだなって了つた、標巡つてななって了った、標巡つてな では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の では緊褌一番景後の 三じれ首のに勢等大

閻氏に反省要請

出来る、甘井子埠頭の第二期常設が、設立されることだけは想像が 工事については未だ何等考へてる

濫に進退を云爲する勿れ

國民政府要人連名で

對露交渉の

の保護を捜験することになる。 一分でも軟けば、却つて世界で和 一分でも軟けば、却つて世界で和

意見齟齬事情

の演説にも明瞭の

會職代表については再三額めらの宣言を見た決第である、正式 の宣言を見た決第である、正式

問題の中心に突し

【上海十六日望電】園民政府の最 高幹部たる立決院長が演足、活政 高幹部たる立決院長が演足、活政 高幹部にる立決院長が演足、活政

棚の意見に多少の脳調を來したと 式會議に對する南京政府と東北政 式會議に對する南京政府と東北政

失ふは常然なりの失いは常然なりの

つた戦闘を無理道りに撃伐されたときもあった、國防のはに造たときもあった、國防のはに造

して除魔事ではないのである。

去つた、天國時代の楽るは遠いまだく人生から、園志を除き

か、さりとて支那の統一、支那を中の流径々なる設置にあらざるといが思くは軽れぬ、こゝが人との流径々なる設置にあらざる

の平和こそ。我國にとりて

立着攷容・ことで、ポスター、 種りである、ビラ、ポスター、

本のが主で遠反は小さい問題だる。 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主で遠反は小さい問題が、 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のが主でない。 本のがまい。 本のがまいる。 をのがまいる。 本のがまいる。 本のがな。 をのがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 本のがな。 死物狂ひ の挽回策に出補が

微買収が急務

世界に平和の天順時代が実現せ 世界に平和の天順時代が実現せ 世界に平和の天順時代が実現せ 世界に平和の天順時代が実現せ ては、國防の意義は何處に在る

支那も此相談には乗らねばなる。 とこに善議支那と相談がある。

を はいなら、 勿論 其里獨を かりと ないなら、 勿論 其里獨を かりと で、所謂東洋の平和に動戦がし が強にまで楽し、我園と相類へ を終にまで楽し、我園と相類へ ばなられ、そうして内政も必要派かに支那は至和統一に聞せれ はくことよりも、正々堂々、其内政に基いての外交に

は時、議會の召集期は結果を使ってある。開票の結果を使って適の方、開票の結果を使って適の方式がある。開票の結果を使って適いが出た。所票の結果を使って適いが出た。所票の結果を使って適いが出た。 內海候補優勢

会議の企場で、 ・ は、 、 は、 、

ロ六、寧年六三キロ、富海九六キ

大藏理事用務

肩のコリに

單なる沿線視察

肉の疲れに一

露支正式會議に際し交渉せん 演奏ウスリー、東安の運動其他の は動物には何等の 然し大概理事は紫外郎には何等の 然し大概理事は紫外郎には何等の が開催されると報道してゐる なりスリー議道の新任長官チェト ウェルコフ氏も同時寒寒哈する なるため推測されたものであ 時局後の北浦道際に來哈するので
新賦紙は十七、入日頃大阪理事が

莫德惠氏語る 大連入港のばいかる丸の主なる船 ばいかる丸船客

復致します

主治

りと消散して更らに明日の活動館力を十二分に回

お就理前の『妙布』一枚は、終日の寂れをす

げ 権みを消し 疲れを織して元気を回復いたしまする事素の動物を速に酸外に排出して コリを和ら

監補類、遠藤繁清、大槻寶 松本幸治、八島補吉、玉井是博 松本幸治、八島補吉、玉井是博 を左の如し

▲長井租平氏(最務課參事) 十六 ◆中楣幸吉氏(同防疫主任) 同上 ◆中楣幸吉氏(同防疫主任) 同上

· 土屋

大觀小觀

肩のコリ リウマチス

筋肉の高り

金干

って概される

一文の大工では、大学の教学を出し合って居り、明日の館職を取れる際で館職の関を原は態々数に暮を切り、明日の館職を以て一事直ちに問題の中心に突入国り収載其他大概の数学を出し合って居り、明日の館職を以て一事直ちに問題の中心に突入 る、交渉は事ら日米間相違點を中心とし其解決案の發見に努力するもの 参加する一配調停役をも動めるものと解せられてゐる、日米剛図は既に徐松重にあり、日本郷からは主として潜襲全機が扼ਆに當る勢、イギリスは右間郡に聞する直旋歸係國とし 我七割主張の運命を決する「ロンドン十六日間間」我開民の信 日米主張を闘はす けふの三國全權會議 武漢を狙ふ馮軍

満鐵當面の問題

艦の野米七朗主張の

は同語事が貢献の職長に執佐した一意味であって開催行動が

口首相西

◇一大平副總裁語る

で 一端に乗ぜんとする模様である 北に進展せんとするもの A 知く、 佛球臓がある等似へてるる者があ エ事契約に就いて在準英人館では オランダシンデケートの管径に英 投資否認 胡蘆島築港の

石軍等は徐州中心に 電には反響の態度を有するものも を推應、任命せんとすることは沿 関軍を全部南京政府外交部で人物 関軍を全部南京政府外交部で人物 関軍を全部南京政府外交部で人物 北政権としてはロシャと直接の開北政権のとつた態度に不満であるが東北政権としてはロシャと直接の開北政 氏の理想外交に委任して晏如たる係を有する軸位にあるので王正廷

がれる独らの理の皮取用。 ・ 民政は二百四十の郷歌を、い ・ 民政は二百四十の郷歌を数を、 後の木曜日午前七時から、全園的 に行はれる。 制は中に 折角、最後の五分間まで歌舞す 0 の人、投票日は三

海外に及ぶの感迹の外なしの動性を入り、悪魔 十八日 北西の風融後晴但 天氣隊報

各地温度 不知の保障を 林墨山堂 渡邊輝

製造用の古機械を有つてるるから
製造用の古機械を有つてるるから 着二十二十二 何區間距離は龍江、塔哈間二九十 ▲一二一列車間江菱七時、泰安着 十三時二十分 ゐるのでは無いかと話つてゐる それを安那に費りつけやうとして 齊克線の營業 列車家安發十四時、鴨江 運動疲れ

十五哩位に

に引上ぐ

大連署が交通整理の改善に當り

三人組织

筝銃强盗

近~關東廳に申請

有してゐる

ドロン藝技 音林省校河 組のピストル 運転犯人につい

山品、商品信託の

帳簿調べ

一段落

廿日前後に關係者の

起訴、不起訴を決定

五 つて際く一段素となり、鬼も角曲 立 つて際く一段素となり、鬼も角曲 た模様である、佐つて機等局では 近く原田、田邊崎氏の取職を最後 に事件の探査を打切る等で、多分り に事件の探査を打切る等で、多分り に事件の探査を打切る等で、多分り に事件の探査を打切る等で、多分り に事件の探査を打切る等で、多分り に事件の探査を打切る等で、多分

十五型程度までは上ぐべき歌向を し制限速力六曜を時代に適合して 高松宮さま

御成婚の御祝宴

畏くも皇太后宮が

電車の制限速力六哩を

年後の大大連市を目標に合理的な が通整理の方法が施行される模様 である、これと同時に交通途反著 である、これと同時に交通途反著 し、交通整理に就いて左の加き訓 に黙して歌鶴主義を以つて臨む方 一示をなすところあつた

けふ尾崎署長、署員に訓示

通整理方法を確立

大連を目標に

違反者に對しては嚴罰主義の方針を

大吉機を逃走し、情夫たる市

量*日度

阿片屋織香糧に於て阿片暖域中の 一名は弱機き探査中である。

燒死

四名は重輕傷を負ふ

今曉、本郷春木町の火事騒ぎ

ピストルを突きつ

事件も一味の所給と問み引縦さ収 事件も一味の所給と問み引縦さ収

天井墜ったは

のふ千代田町で

市内四警察刑事が必死の捜査を積

捕はる

被害なし

く人命に跳びを及ぼそうとしたとは常時所親の如くであるがその後は常時所親の如くであるがその後は常時所親の如くであるがその後を表し整夜就行で修繕をつよけ、解く最近管理を終はつた。しかるに十六日午後八時ごろ又復前かるに十六日午後八時ごろ又復前かるに十六日午後八時ごろ又復前かるに十六日午後八時ごろ又復前かるに十六日午後八時ごろ又復前かるに十六日午後八時ごろ又復前があるという。 福直家の天井壁が夜内落下したら 福直家の天井壁が夜内落下したら ● 大線智場大線智場大

●夜間部 時間貨練習 シボレー・フラード 美間部 **大連自動車學校**

清洲醫科大學醫院

湖仰の名篇

新に動きなかったが影内に並立し でるた事権が微塵にくだかれた始 まに、そのな字都宮釣天井の標な

電話二二〇二三番 大連市著狹町二二八 上路次郎

使 語は人生の他で和した別な物で楽と不幸のがれ、選は底にどの集のがががが、 一つである者 年男女の内で ▲ 松麻 ▲ だん しき人 ● 木忠は憲式の住別や 藤泉衛でなく しき人 ● 木忠は憲式の住別や 藤泉衛でなく しき人 ● 木忠は憲式の住別や 藤泉衛でなく しき人 ● 木忠は憲式の住別や 藤泉衛でなく しきん ● 大忠は 東る からのよ ▲除鼻器無料貸奧▼ 落しなきやう

よく一十八日から封切ります必ずお見以て當選の榮光をかち得ました……い名篇續影法師は今シーズンの最高點を断然時代劇界の第一人者と進薦され!映畵界の新明星澤村國太郎丈の進出は映畵界の新明星澤村國太郎丈の進出は 羅紗小倉厚司軍手現金卸賣 信護町市場

憲長参向、大連市長、補鐵總裁代理を初め氏子役員及び管内各最屬細管者等 しごひのまつり」 けふ嚴かに大連神社で 大連署では交通監理の改善に當り のがあり、殊に南浦電氣では、電 しごれがため最近電車が規々たるも は原則通りスピードによって規定されてあるが、スピード の老廃難までの進行をスピードに 有 に二十哩以上の速力を出してゐる 依つて大連署では今後電車の進行 これがため最近電車が観々たるも は原則通りスピードに 有 に二十哩以上の速力を出してゐる 依つて大連署では今後電車の進行 これがため最近電車が観々たるも は原則通りスピードによって規定 これがため最近電車が観々たるも は原則通りスピードによって規定 これがため最近電車が観々たるも は原則通りスピードによって規定

٤

命食の中に打ち寛がせられた御敷談あらせられ、皇太后陛下御内宴を開かせられる、當夜の御召には二十八九名が預り御

同に銀製筒型のポンポニエールを賜はり九時近く御終

下を御士賞として二十一日午後六時より青山東御所に都夜の

七日愛電】皇太后陛下には御成婚の高松宮同妃兩股

廿一日夜、青山東御所で

多數器列し認典を極めた【寫實は参進の幣帛使】 祭」の式日けふ十七日午前十時より大連神社に於てい 五穀鹽樓、此のひと年を築多かれと認神に称る「新年 れた、常常代進使として田中大連民政

けふ

大連駐剳部隊

瀬川侍從武官、日東丸にて離埠

柳樹屯旅團

へ向ふ

市内型機構四丁目二四四岸流市方にて十六日日本人総行商人より受しか河口器に屈出でたが戦を襲見しが河口器に屈出でたが

鼻高

子製造業山本常総方にて 4 賣協金 附えとして日本人の偽造貨幣を設見した、最近 一者があるので沙河口署ではその出 産が高くので で沙河口署ではその出

代典すべが中で申込めば療法見太を進品で くなる。編集特許の単

會

葬

御

禮

稻

垣

時大連港外湾の豫定・

令旨を傳達

犯人を嚴探

教育座談會® **赫 劣等生問題** るる問題ですね、要する ある問題ですね、要する **せら、劣等見などといふの**

あてはめて見た智能の量的結果。 で劣等生とか優等生とかを決め で劣等生とか優等生とかを決め 上を脈はして 具書 劣等見程などゝいぶのがあ しまふことは間違ひでせう。 しまふことは間違ひでせう。

繋がありますね、西洋人の子供 子供の戦略については跳に

着替へるとどうも外に田る象が生田の名が

局家の中が触りに温か過ぎるほ

などを見るとつく

くさら思ふ

冬のお天気のよい日など大

父親が出るのでなくてお母

のスケート場は奥さ に審ばれてるます

快して部屋の温度を六十度以上 横線繋前の金子利入郎君は

るる位だからの

館内では浴衣がけで暮して

にはあげないと

るさうですが、劣等見などと 見など、名

ますなんて世間に向って言へま せんからわっ

早生れ組とか何とか外に適當な 名稱がありさうなものだ。 名稱がありさうなものだ。 の劣等兒組に子供を入れること を繰り野まないといふのもその ためでせる。

學校の先生はお無の

しいもので

を出して、から高等教育を受け卒業後 りながら高等教育を受け卒業後 があい結果、小学校に教職を収 があいお果、小学校に教職を収 がある。 げればいけませんっ

などを見ても随分見落しが多いなどを見ても随分見落しが多い。配り方の訂正の見離數が多い、配り方の訂正の見解。全く日本の小學校は一學級

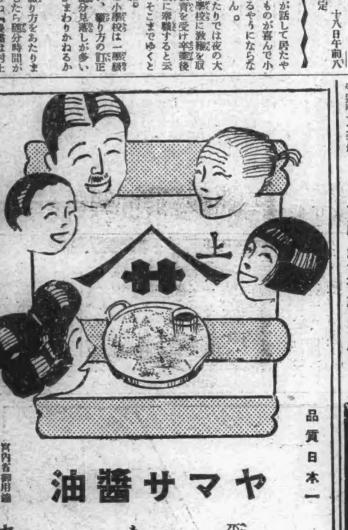
ですれる
・生田 慰検の先生に何多かも任す
のは先生も氣の寒だ、武倉巡覧
としてほしい、送会では八十名
としてほしい、送会では八十名 へものだし實際もづかしい問題 等生を先生が決めてしまぶ事は ふことは果してどうでせる。労性にならなければならないとい 単校の先生になるやうにならないというに大學を出たものが喜んで小!

事は便然緊急、既然中のところ、

井町の御客様へ外では、大川の御客様へ 岩岩岩岩 空**察**診 男岩 空察診科保

帝國海上火災保險 株式會社 に動産保険契約締結致居候處 帝國海上火災保險 株式會社 に動産保険契約締結致居候處 帝國海上火災保險 株式會社 に動産保険契約締結致居候處 國際運輸保險部 御中帝國海上火災保險株式會社滿洲總代理店 一一村 ********** いまりますことがまれている 心附は御跡退申上げます。お皆として御座います。然も聚仕は簡便低騰を設備して御座います。然も聚仕は簡便低騰を設備して御座います。然も聚仕は簡便低騰を **御注文により一緒に配達します。** してすぐにお国け致します「おあしらい」も お肉はお電話を頂けば「わりした」をお添へ 事を日とませ、**不記洋行**なる語 新 月 三月十六、十九 集 人 員 二十名(日本人)

李通町廿二番地東京市牛込楓 東京陪療器械製作所 質 B * ・その風味 心の和まざる なる ヤマサあ



マサ醬油株式會社

すにやアこつばづかしい月夜ださてこれから火がかりだ。人を

映画資藝

試寫

のまゝよこなぐりに吹き倒されたと呼ぶ即に、一軒家は一座の個

途職に越る一味の烈風、幸か不

第十回滿日勝繼季戰(高本氏)回 三子高本 吉威氏第十回滿日勝繼季戰(高本氏)回 三子高本 吉威氏

1 臓を組織し直管筋及び関係各筋

映畵界東西

ラヂオ

も叶はぬ身を、デリく入方からはずまきこめられて、進むも退く

要 右太衛門と相次いで主演した「影波師」を澤村國太郎が三度主派した「衝影波師」を平八日より上映する等各館ともに優秀番組の上映する等各館ともに優秀番組の

光はそんなに脂肪

0

R 密 呼

が の村に漫談解説の興太な時に が過多症じや無さ が過多症じや無さ

「猪之吉、猪之吉、客口はどうしこがしてくる火災!

を キーの水谷八重子主演の「大島の を 大日活は第四郷に総々ミナトー を 大日活は第四郷に総々ミナトー を 大日活は第四郷に総々ミナトー を 大日活は第四郷に総々ミナトー を 大日活は第四郷に総々ミナトー の た大日活は第四郷に総々ミナトー の た大日活は第四郷に総々ミナトー

使何みか敬されてある。 機出しには離合ずみの火薬煙硝が が、
関まった館に二重融の戸棚。

た たてられ年らも一心にからよびた たてられ年らも一心にからよびた 立つてゐるポ下まで火が廻つた か、らづまく照にグラくと動き

選戦が出と組んであるが前者は キネマ情報誌上に於て「四人の悪 をして外しく期待されたものであ

を設定を を表しています。 をまると、 をなると、 をなると、 をなる。 をなると、 をなると、 をなる。 をなると、 をなると、 をなる。 をなると、 をなる。 をなる。

鬼ずスタンバーグとバンクロフト日からバラマウントの超特作品で

ではデイスク式 治店」はデイスク式 治店」はデイスク式

944

さて、からなつたら左近様への

で近はスヤくかるい際息をたてかずかにともった行燈の灯影に、

思はず床を観つて立ちあがらう

即が利かりと云つても勢手は武

とひきしめてるた唇をほぐらかしいのきをさぐりあてたか、キリリ

が一般の火となつて崩れおちて来が一般の火となつて崩れおちて来が一般の火となって崩れおちて来が一般の火となって崩れおちて来が一般の火となって崩れおちて来

日本物ト

各館の優秀番組編成

へ、それた

大連映画界は正月製行の大日活のトーキー上映に刺戦された巨めかニ月に入って俄に日本物のトーキーがでんと上映された巨めか

一月に入つて銀に日本物のトー

か 無感認も緩々と大物が封切されいか 無感認も緩々と大物が封切されいか 無感認も緩々と大物が封切されい つ今郷の陣容から見ても震速能が した 一方 と松 竹映盛の「彼と人風流・陣」と松 竹映盛の「彼と人鬼が映整の「彼と人鬼が映整の「彼と人生」を組んで除下二十錢の入場料はファンの興味をそかるに足る好はファンの興味をそかるに足る好きない。

くおちついて来た。

傘張劍法

三三四八-00000

電話四四 五滿日廣告部專用

WILL BEI

明日公開

金一圓六十錢







峽谷の家(五)

短がをつきさゝれた猪之吉の一種のなっきさゝれた猪之吉の 方アねえ」 とえく、九十九折の道をのぼり乍 心をもつかず木の根板角をとび

ばプウンと鼻をつく煙硝の香、

一月の映

畵

映畵で、あくまで常変的 が此の映畵を形成して民 が此の映畵を形成して民 が此の映畵を形成して民 が此の映畵を形成して民 が此の映畵を形成して民 が此の映畵 では、次第に意識的 の生命は、次第に意識的 の生命は、次第に意識的 松竹離田の清水宏監督は岡田時度 山内光、及川道子主演で「新時代 上生きる」と言ふブルとブロを禁

本大日活 本大日活 本大日活 本大日活 本大日活 本一日活現代劇東坊城 一日活現代劇東坊城 一日活現代劇東坊城 一日活現代劇東坊城

七日より遂に大公開
七日より遂に大公開
一十七日より遂に大公開
一十七日より遂に大公開
一十七日より遂に大公開
一十十二十年度
一十十二十年度
大作品

牛原康彥監督

直木三十五原作品

監督 丘虹

鎖つさいて地方を纏つて東京へも鈴木頂吉監督で大阪蘆邊鸕鷀に上

松竹瀧田の野村芳

画際

店冶玄三興れら切 日光衛

の側に役を加へて四本立 東海之助主演

作 。劇 時 國 村 澤 太 演 ·跳 丰 7

保護には清整良… 保護の要数を一要な には何の要数を一要な には何の要数を一要な には何の事故・一要な

区の釆渇

氣人的熱白 謝綱

牛

名が出るという。 青春讃歌喜劇 封十 切八

!! 日

る切に遂州法影篇雄の特期でれら

を接続の保健に 今まの で変度が来呼吸器 かなばれる。 で変度が来呼吸器 が来がした。 で変更が明して、 で変し、 で変更が明し、 で変更が、 で変をが、 で変をが、 で変をが、 で変をが、 で変更が、 で変更が、 で変をが、 で変を、 でをでを、 で変をを、 で変を、 でを



二可修进版大 据政治友泽麓







●各地英语にあわ

たれば限られたる市場で企業の濫

には、が先づドイツで盛んに戦闘と、 ・ 競と資本主義の献立し、混合して ・ では如何、ドイツは社會主

一致第を動行することが出来ない。
一致第を動行することが出来ない。
一致第を動行することが出来ない。
一致第を動行することが出来ない。
一致第を動行することが出来ない。
一致第を動行することが出来ない。

てはるない。

芸雑は経

産業合理化

双方の長所を採る

ない、その中間を歩まんとするのない、その中間を歩まんとするのである。 信率増進は自由競争から來たものである。

中道を歩む

どちらにしても一本様では押通せからである、電繁國有、自由機能を破てすれば勢ひ同志打ちとなる

資情にあ

るために大連形

に特の經過を待つに過ぎない。

土土十九八七六五四三二一月 月月月月月月月月月月月月月

株界恐慌の後を受けた

(A)恐慌の影響は一時的か永續的か

米國の今年の景氣は?

如く夏ることを差控へたる総果と かく夏ることを差控へたる総果と かいの という かいま かい であるが、 此等の を出し得ないのであるが、 此等の

古萬圓に 達するが如き取

百萬圓に

麻袋著しく増加

東支問題で浦鹽輸入杜絕の爲

昨年度三千萬枚突破

要は絶えざる事情にあるからである。特に供せられてゐるから最重不默。一類の如何に描らず十萬廟前後の點 より輸出さる、大豆運賃は歌州向 より輸出さる、大豆運賃は歌州向 であるといふ異例的現象を呈してであるといふ異例的現象を呈して 大連港輸入

単頭在貨

合計 三、公司二 三、大大 四 5 計 三、公司二十 一 回 5 昨年度 両 港 輸入 高は 合 計 三 一 大 五 百 三 十 恵 三 百 枚 に 遊 り 前 年 度 の 権 の 減少 となって ある が 大 連 港 の 耐 み を みる と 前 年 度 の 職 入 高 二 千 六 十 枚 に 比 し 約 五 五 百 三 枚 の 激 者 を 示 し て ある

興策市場の振

かきとしての政策の一時 対物達としての政策の一時 はれてあるやうにも考へら にはれてあるやうにも考へら はれてあるやうにも考へら が多分に続はれる うな性質が多分に続はれる ではれるがら氏を唯一覧にある。

電影が何時飛び出すかも可 類像が何時飛び出すかも可 得るのである。 方の人とみるのは當らぬか 方の人とみるのは當らぬか 多年の間、三井で奮闘した を変の士だ、弧情にしてき

鮮銀券 後行 宮 ・四日現在朝鮮銀行券強行高 の如くである(単位園) 一四日現在朝鮮銀行券強行高 の如くである(単位園) 一四日現在朝鮮銀行券強行高 の如くである(単位園) 一回のいたカカセ、一 保護準備 四九、カカセ、一 0

鈔票は低落

當市も不動

檢特查 一 一 一

内服の最新藥

それ故にこれも産業の合理化を行

| 三 | 元大

機工等無機工作等工等外統米の各種を取扱えてありませた原上ます。知賣を開始しました多少に拘らず御用命北満洲を通じて有名なる本店特製の振順北満洲を通じて有名なる本店特製の振順北満洲を通じて有名なる本店特製の振順

支店 奉天加茂町 『話園画六九〇本店 撫順驛前』『話園二〇二六 二五二二大連市磐城町九六軍話園二〇二六 二五二二大連市磐城町九六軍話園六八回五

支那料型は 禁桑仙館

實効散 本輔 師 岡 天然堂 東京市神田區明神下

労業實効を常備し被買をひ すのは脳目です感目の理想的特 り取返しのうかない重用を引起 放展下さい二級で架結よう保護 たら直くが動を一服のんでお 誰れも始め続く見て手間でを定

八〇六八八〇 OXIIII 一九六〇

大型 次型 公司

て津久井氏は堅實なる締めて津久井氏は堅實なる締めたといったような監が看取された。

四五二〇

四五五四

芸芸 88日 118

流感の時期

に這入りました

展展 京期米 東京期米

入入入入 七七五五 〇五五〇





(四)

△長春一二八八△山 △青林五○△熊岳城 一△沙河鎮三△合計

單に呼聲だけ

高

は

特産物引合は皆無

海運打開當分駄目

消費組合の 職人組合総合會では最に奉天 對策協議 輸組聯合會

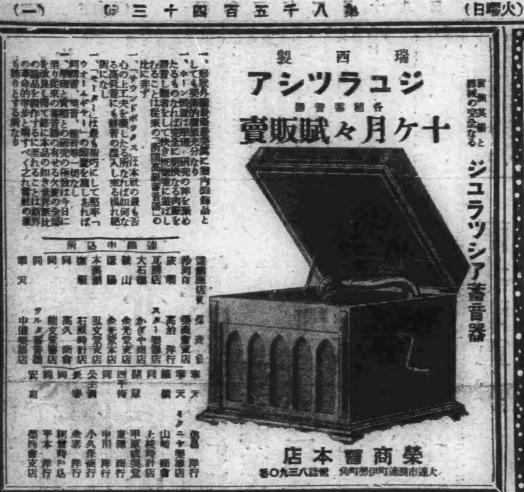
油房特産關係の 及び編輯子に於て消費組合関係に共同仕人機關設置に属する件を統一の結果五名の委員附託となったが該委員會は十八日午前十時より全浦線組織合會事務所にて開かれて九日も銀行の管 一、 大豆高粱の現大洋建上 一、 銭鈔の受渡日を十五日 に選更する事 も十四日観賞を聞き左の客

安を眺め

况 產

營業稅低減請願 特産二團體から りふ關東廳訪問 柔にして剛

二七三四二七三四一四六二四五一六一一三三九二六八四 、五八二一四八十二四五一六一一三三九二六八四 、五八二一四八五〇六九九九六九一〇四七四九一五一四〇二 六九五一七〇八〇三五〇九一四〇三九六八二一六七七〇三二 五六二人四八六八一七六六四一九九二七三一二五五五一〇六



御婦人御子供オー 毛糸、子供ヱプロン 通山大町城皇

積資 支店出張所 原原 東京、東京九八四出 本立本 金金 遺億瓜(全額) 一量億八百五十

0 段提 0 鳥羽洋 0 供。



家庭

御夫

御病

定內 規一入内容の本も皆 賣 ▽お申込 店でお求め 石者百選 編物生 科学家庭料 >お値段 切返特に各個 商店與 里夫家庭日堂 参家庭管 極界和洋裁 虚世社 美容と配 支那料 生活安 家庭 作法とえ 住宅上 子供の 典兄薬學術法に築學法式裝藝

の外尚面白い 年號賣切れの大盛况!轉該



してみな偉くなる!

向きが樂になる!

丈

なる

なる

なる

なる

全米を震撼させた怪

が文明を除

林鄉 大日本雄縣會講談社 (調道院)

鈴木農學博士發見 ヴィタミンBの世界的始祖

オリザニンは各型の胸弧及び乳兒胸弧の治 個と振訪に特效あり、其他(4)小兒の姿育 不良又は一般栄養障碍、食物不振に(2)所 調人乳中療症に (3)悪阻並に重雑の便託に (4) 脳中及病後恢復期にある者等に推奨せ

帐京都町 三共株式會社

消化不良に因する總ての胃腸疾患、結核其他の 慢性病者. 並に重病恢復期に、其他一般胃腸炎 能の母進剤として賞用す

粉末、錠剤各額あり

東京電町 三 共 株 式 會 社 大油市上鉄道 九三 株式 館 三 共業

三共特製純良過酸化水素液 歯牙の保健に 創傷の消毒に 口腔咽喉諸病時の含喙に 御機束の際には必ずオキシフルと指定、又は

人数、毫化、征言

丘間にありて、絶對に参されば現實の問題として 安全保障が確

山西派の意氣込

するに至ったが、河南に於て難軍 が進に失敗した山西派その後の野 が進に失敗した山西派その後の野 では從來の如き優柔不断にあらず なななる。 リードし解介石氏にして各方面の反解派特領を大に 点のたが、河南に於て難ら 第五、大總統を復活する第四、憲法を制定する

官八名を相手取り

地方裁判所に 間に関する参考人として 原内無難人を 去る十二日第三區某候補 まる十二日第三區某候補 まる十二日第三區某候補

るに致ったのは北方に

を入れ始めたのと

家に解介石氏に動して下野を動告 別に解介石氏に動して下野を動告 自派各軍に武器軍費を供給

暴行傷害の告訴 選擧事件に絡みて

廿三日早朝全部判る

二百

十七日正午迄の報告

犬養總裁獅子吼 報告に使れば、各地 二百七十名に避した

日の夜大阪にて

他の三百卅六名は二十二日に

の開票日割

選舉違反

七十名

をという。 とれている。 とれているいる。 とれている。 討蔣に突進する 南北兩軍が 隴海線上に對峙 決戦は三月末ごろか

米國は驅逐艦で、英國は巡洋艦で

各國夫々譲歩か

近時金の質上げに依つて一萬八千の日観帳児に依れば正貨準備高はの党権 一十億臺割れ

日本は潜水艦で オー となつたが、十七日午前中にナー 大阪に終で割り九億九千八百八十十億素を割り九億九千八百八十十億素を割り九億九千八百八十十億素を割り九億九千八百八十十億素を割りたが、十七日午前中にナー

奉天派軍事會議 四省首脳奉天に參集 1年一勝及び人事問題の外最近の中央のよう。 お事になつた、軍師改革軍隊の大は一後七時より最高軍事會議を開催

でいる、また親電のやり直しが束ると 事 連中「無投票常選も悪くないが選別 事をやるなら矢眼り最高観を撃つ 気がいれ」とは虫の好過ぎた大 候補の跳退却のごたくから報電

を占めた運動量道、順には欄部を 19里いや」

社

說

精神を攪亂す 却つて軍縮の

蔣介石、閻錫山共に

車隊を津浦

二大通電を酸し北平に國民大会を 開催する意識を有すと個へてるる で設けよと云ふ脱記を貸してゐる

電)を出して以來國氏は一般的第二次通電(蔣介石氏に對する返

世平準備

は逆賊討伐であつて、中央反対

馮玉祥軍は武漢を衝く形勢

りはしないとも思はる、北平の東 りはしないとも思はる、北平の東

北方の策士

頻に動く

かくて或は近く間氏の来平

時局益々急迫を告ぐ

を しき 飛げ 関係が 事行せられ 保証 しき 飛げ 関係が 事行せられ 保証 しき 飛げ 関係が 事行せられ 保証 しき 飛ば かかっと しき 飛ば かかっと しき 飛ば かかっと しき 飛ば かかっと しき である

解炎(保合) 線筋 延二月末 二八、〇二〇 間 同 二八、一三〇 間 死四月末 二八、八二〇 田来高 七萬枚

滿蒙馬匹改良現況

種馬の頭數

の派遣所は州内九ヶ所、州外五ヶ に至る間、州内外鐵道沿線に派遣 に至る間、州内外鐵道沿線に派遣

支人の危惧

要職に信を置き進んで集だするの を加えが誤解に努力しつよあり、 を力之が誤解に努力しつよあり、 を対したが誤解に努力しつよあり、

名を傷り産出を砂する等成績の調金をすら抱くものあり、爲めに姓の設せらる」にあらずやとの危惧の

に不審を抱かしめ其意別を他日

政は希望あるも同一

何等の費用を課せずしてるものの如く、特に種付

見所町那支順旅 振ンダモの子窓

園遊會ではお歴々が健啖振 人で埋つた日曜の撫順高女

られぬ情景であつ 機博士、寺西地委議長連のお歴々 た、亦三階大ホ

盛況裡に午後三時牛頃何れも満足に即置された、斯くて未曾有の大 り千数鼠の生徒製作品が飛ぶやう きった悪比須酸で家路につい 人氣の焦點とな

二人組强盗

華工街を襲ふ

軍事探偵

赤いロシヤで投獄された

河田三郎君の物語

四月までの繋がで慰突標等さな り、其所では文字通りの翻を真黒 り、其所では文字通りの翻を真黒 にして生活線を突破しゃうと試み にして生活線を突破しゃうと試み

突掃除請負方の門であった、恰麼遂に走ったのが大連市西通安田園

支那旅館に 一部したが

も所持せず國境に潜入して來たか

支那旅館に

つた失望と飢餓に改められた場向の答る漫ない者に場所を興へなか

不案内の土地にポツリンと一人養

である、特性さらな背の低い小柄

汽車から吐き出されて辿りつい

深された

だいと式ふ選撮になるだらう」と ないと式ふ選撮になるだらう」と

り野えた洋食料理コックの薬もこに喰ひ入つたのである。少しばか

では大丈夫生活に懈まされ

幾分手似って辿りついたの

滿洲

里郊外か

電せるアルペンゲルスク北海に配 は悪して どんなものであつたら、「ハルピン愛」其處は白海の波が ロシャが書がいた囚人生活の裏面 一覧に軍事疾債の職員で三ケーを指に軍事疾債の職員で三ケー

が てゐたが、清洲には黄金が降つて ある、其處には人生の最も苦痛で といストームはな

仮の心一

前の大連埠頭であった

たが、然し三郎が懐いた猫州のた者や、眼線に参加することすらた者や、眼線に参加することすらた者や、眼線に参加することすら

のったが、局長は十六日市内見物し、 ・ 一般有志と會見し十七日は ・ 一般有志と會見。

た總額は三千七百三十萬元と稱さた總額は三千七百三十萬元と稱さ

金融經濟狀況

哈

爾

實

月中の數字=鮮銀支店調査

は八千順豆油千六百順を敷盛にして一日=十日に於て

本一監理官印」の談證ある新紙幣 られてある 地面資大洋票は行政長官の概禁し 一千五百萬元 現在發行额数

新舊紙幣交換

九一四〇〇萬元 九一〇萬元

一千五百萬元の流通あるものとみ 現在發行鞭製であるから其外に約 現在發行鞭製であるから其外に約

ハ道溝の堤防

東

盛土に着手する

満鐡が工費約十萬圓を投じ

來る廿日に公入札

融通要請

五七、二五五五、七〇五二、四〇 五、五六 五、七〇五二、四〇 五、五六 五、七〇五二、四〇 一、二五 一、二九 一、二八 長、加時五十

で總工費約十萬圓程度にて來る二

考査日割 安東中等學校

安東中學校及び安東高等女學校の

頭其他官民數十名の

米人金鑛技師 坑夫を射殺 爆薬作業問題から争ひ惹起

署長管內巡視

○人〇九に當り總人日の此率は〇 人五なりと云ふが、歐槃病 要生の

本人二人九四、戦

非文明的原染病の發生を決勝すべ見たるわけ、答自衛生以注意し此 見たるわけ、答自衛生以注意し此

成り行き注目さる 以て南山倉を始め初回巡視後れの一般の時間長並に残害地方係主任を勝つ、十五日より一週間の豫定を

今は思ひ出の夢

力を落す旅順市民一 加岳井氏は全国ないである。まである。まである。東方加岳井が太郎氏は全国東にて赴低東にて赴低東にて赴低。東にて赴低。東にて赴低。東にて赴低。東にて赴低。中にて赴近、中には在開十年復職店はとして信用野く在機職人分餘武として、於し活躍する事となり十六日第二十二特級列車にて出震。また同列車にて故五十嵐吉五郎氏遺足勝名列車にて故五十嵐吉五郎氏遺足勝名列車にで出震。また同列車にで故五十嵐吉五郎氏遺足勝名 軍にて故五十嵐吉五郎

陳情書 牛疫發生す 當局は豫防汪射に大童

教師排斥の

新養州高等普通敷稿。 東氏の授業を受くるを挟よしとせ 事件の趣りは十三日午前第二數年 事件の趣りは十三日午前第二數年 電標の博物の時間に生徒元世明が 事件の趣りは十三日午前第二數年 電視の博物の時間に生徒元世明が を受けるを挟よしとせ を受けるを挟ましたのを を受けるを挟ました。 を受けるを終まるを を受けるを を受けるを を受けるを を受けると を受けるを を受けると をしたる を受けると をしたる を受けると をしたる

通學校不祥事

見を奉城郷冠山から遼陽送壁路三沿でを大脈(瓦房、大石脈、戦山の各脈、大石脈、戦山の各脈、大石脈、戦山の各脈、大石脈、戦山の各脈、大石脈、戦山の各脈、 十五日南行

戸敷割を協議

居住者百名に戦かって、 一部である。 一述である。 一でである。 一ででする。 一でででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででする。 一ででです。 一ででででででででででででででででででででででででででででで の傳染病患者並に死が

き死亡數

過ぎない有様となった

間、関京が千二百里、旅順名物大 で、コーヒ等五百五十回 数 が五百國、長途の旅を女と灣でな が五百國、長途の旅を女と灣でな でさめる料理店の浮き場けが数三 作画、大連から素早く出張して異 服店、時間野金、町のが一次でな でなる。 であるが観話のが大さい。

都合上と 云本理出があるとつて、年に一度のお祭り行事のとつて、年に一度のお祭り行事のとつて、年に一度のお祭り行事のとつて、年に一度のお祭り行事のとって、新入に昨年間景の候に入機した第二艦隊が、総府三日の中に依然が開入した。

短車端線道場師範吉岡正隆氏は今 上左衛門氏夫妻は十六日午後五時 より金谷園に関係知己を招待披露

しない理由は電廠に依り海域の概念が記した監験が本年に限つて客機を続けると関いて客機を 影務の

田って一時終熄の形であったが、最 を策勝しが疫に好めて居るが、こ に大流行を極めて超る事が判明した に大流行を極めて超る事が判明した。 に大流行を極めてある事が判明した。 に大流行が、最 保田野在武官は心痛した、旅順地た利益は僅少では無い、然も旅順市民が蒙つな歴ーの勝当に執つては由地、大田野海軍の勝当に執つては由地、大田野海軍の勝当に執つては由地、大田野海軍の勝当に執っては由地、大田野海軍の勝当に対した、旅順地 三、再四の (常田駐在武官は)を第一に残した久に開迎続不可能の通電に接した久になった。

猩紅熱又擡頭

息。消。外。海

佛國の人口增加

結婚は増加、離婚は減少

但し昨年の三ケ月間

の十五萬六千二百二十三人から十

決定的スコット全集

卅萬圓で紐育の書

の手に

頽齢の文豪が苦心の結晶

は何等變りは無いが、變つたのは は何等變りは無いが、變つたのは 東洋壓部の資料は著るしく增加し 東洋壓部の資料は著るしく增加し 東洋壓部の資料は著るしく増加し 東洋壓部の資料は著るしく増加し

(『東洋通學者の進出株用することにきまつた。

のは東洋通の經濟學者の進出で

明開東州主権が完全に日本に移って、西暦一八九八年駐の市して、西暦一八九八年駐の諸和條約に依のにして、西暦一八九八年駐

ることは、何人も周知の事なるべ の手に依り調印成りたる二十五

大正四年五月、更に九十九年に延し、該條約による組借棚の棚承は

職記念物保存會があり。タシケン してゐる。倘大學以外、ヘリコフ には東洋研究會、エリワニには古 には東洋研究會、エリワニには古

は結局トルコ語中央委員会の決 は結局トルコ語中央委員会の決 は結局トルコ語中央委員会の決 れは結局トルコ語中央委員会の決 は天々純地方民族内部の必要に使 は天々純地方民族内部の必要に使 地方民族語 タン共和國は、記語問題で長いと二百萬の人々とを有するダゲ や語は、まゲスタン共和國外の を表古歌の強達に非常に力を注いで という。ロシア博物館では土俗歌上 の襲集品が益々増加して水た。レ カコ語、ベルシヤ語、インド語、 ルコ語、ベルシヤ語、インド語、 がおうて、夫々相當の融調。 全ロシアを適じて約四十を数へる
を出版される。此個の科學を院は
で出版される。此個の科學を院は
で出版される。此個の科學を院は

◇關東州に於ける船政◇

テフリス大戦あり、アゼルバイデリス地方では、グルシャ共和國に対する場合では、グルジャ共和國に対する場合では、グルジャ共和國に対する。 前の窓然六年成長十年) 東が北京に東陸戦 を進めたる年代にして書時職合軍は大連職を上して書時職合軍は大連職を上し、大沽を破撃すべき酸な、北京に東陸兵二萬を織りたる年代といる。北京に懸中して策湖地となり、北京に懸中して策湖地となり、北京に懸中して策湖地となり、北京に影中して策湖地となり、北京に影中して策湖地となり、北京に影中して策湖地となり、北京に影中して東京の港域となり、北京に影響を開発した。 紹介せられたるは今より七十六日たるを見る、大連戦の初めて世に

は大連港が世に紹介せらるよの基準を配置を設置し、前職を変が置り、同子四年職職を変が置り、同子四年職職を変が置り、同子四年職職を変が置り、大連港が世に紹介せらるよの事態を動か、大連歌が居地は軍職となり、北洋である等等ら取職とも、所職とも、所職とも、所職とも、所職とも、所職とは、前職所の情報となり、北洋である。 というのが要を認め、光緒八年の場合となり、北洋である等等ら取職を整め、光緒八年の場合と、北洋である。 というのでは、大連歌が居地球に、一般では、大連歌が居地球が居地球が居地球が居地球に、一般では、大連歌が居地球に、一般では、大連歌が居地球が居地球が居地球が居地球が展出されて、一般に、大連港が居地域を表現した。 というのでは、大連歌が居地球が居地球が居地球が居地域では、大連歌が居地球が居地球が居地球に、一般に、大連歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球に、大道歌が居地球が展出されて、大道歌が居地域を表現されて、大道歌が居地が展出される。 「ねえ花子さん。 此處でお目にかっとおり見る三度もお宅へお訪ひ うして一人で外出なさるとは私に 町縮がするとか腱が揺いとか鳴有 のです」
のです」
のです」
のです」
のです」
のです」 る時から、私は後を顕けて参った しなが死態陳列所をお立出でにな ではなりません 「あつ、貴方は…

時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治時日本の治験に離し、越へて明治 露國租借時代 遼東半島は斯くて

港灣發達の概況

支那治政時代



前)東師は高麗を破って金山(今の旅職黄金山)に屯す等の史職に の東征行中總重元年(千二百年定するに離からず、即ち唐の太宗

は、金州治下に在りて防備を敷き に放戦一際は水師の爲利用せられ に放戦一際は水師の爲利用せられ にかけて依然旅歌一際に水師を置い にかけて依然旅歌一際に水師を置い にかけて依然旅歌一部に水師を置い にかけて依然旅歌一部に水師を置い できなし明朝の末期より清朝。

四人多く、前年同期より九千四百七十六人の人口増加になる、が之に総版も製品でこれまた一九二九年度は総版製四千九百二十六人で前年に比べて結婚製は一千三百六十二人の減少を示してゐる **盛敷は死亡数よりる三萬七千五百四萬九千三百二十七人に滅じ、出** 日 にも独らず、不幸にしてその晩年 である、姓の母歌の目め頭も曇られ、とを脱せんとして である、彼の日記の中にも歌語的 である、彼の日記の中にも歌語的 でとれている。彼の日記の中にも歌語的 ではたもの として である、此の積本は彼の既では作と報し

か怪しい事でもしたと仰有るので と「では何んですの?あたしが何 と「では何んですの?あたしが何 ■はない人が、一人勝手にのこの 病類を稱して機事にも

女はそれを聞くとぶる」と身を 事はいかにもあざ嘘ふやうに

毛虫のやうに嫌はれてゐるからで

は却てお身の路になりますまい」 花子織、私事ではありませんでも然しこれは離ふてもない幸ひです これは失意、こんな無理な言葉を ら能でも凱問するのが検事の役目 「さやうさ。怪しいと見てと 一今日は少し急ぎますので 「あの……、わたくし」女は厚い それはなりますまい。

であたが、ふとさう就職を確らしてもなるたが、ふとさう就職を確らしてあたが、ふとさう就職を確らしてあたが、ふとさう就職を確らしてもなるが、あとさう就職を確らしてもなる。

他この事件のあまり 会は経験に無限なり を聴すと難る はしき罪は笔もあら

就かしめ

身を引く。女は紙片を握りしめたまま後に 「お見せなさい。成職子順から

皿壓の昇る峭寒時。殊に

欧酒の機會多き新春に でである。

家の柱石たる人を戒む

い腕を振んで、その紙片を飛び取一般用檢事は理不盡にも女の機細

たのでせらし

子譲、今私は貴女の皆の友達と 「まあ、何をなさるのです。そ

戦行してゐるのです」

めまひ、肩のとり、便秘、不眠、神經

果であると思います。主たる症状は頭痛、

衰弱禁潜症狀であります。速かに海

すかに吸泣きの暖さへ遅れる。 変して、そのま、腕手に離を握 変して、そのま、腕手に離を握 でのでいヴェールの下からは、か らしい心痛から秘にそれを見に

正史

事に懸らく栄然として立すくんであたが、今蛭田検事にさう暖をかけられると、はつとしたらしく健 に狼狽の色を見せた。 死人の横額(七) 手を女の方へ差出した。 「お見せなさい」 でれを破られてはとばかりに でれを破られてはとばかりに の中に振りつぶさうとする。 藤幾久造畵

蛭田紫影としてい 動脈硬化症ー進行性動脈硬化を思ひつい延命長壽を翼ふのは危険です の糧となるのであります。 病の基因となるからであります。海貴來の常用とそ老表病院を拂ひ延命長壽 硬化を治療し更に豫防しなくてはいけません、なぜならば本病はあらゆる老妻 而かも現代人にはそれが多い。人若しこの慾望を遂行せんと欲せば先第一に難脈

中風、腦溢血=中風、腦溢血で倒れる人が近 す。四十歳以上の有爲の人なよ、常に海貴來を飲かすことなく又日 を突發するの危險性を伴ひ、後者は心臓マヒを突發すべき関れがありま 任を負ひ果せるといふものであります。 質攝養して身の安全を聞るこそ真に一家國家の柱石たる重い責 項メツキリ殖えたといふのは畢竟高血壓の警報を 濟、不完全食等。然にし攝養を忽せにした結 無視し動脈硬化や血壓亢進症をすてゝおき、飲 『動脈便化より必然續發すべきものは血壓病的元 進と狭心症であります。前者は腦溢血、中風

貴來の服用をお奨めいたします。

總海費來元 東京市本鄉區菊坂町五十二番地

大胆道服商店商本所忍 日新堂 振替東京四六一八二

〇海貴來は全國到る處の信用ある樂店にで販賣す。若 し品切の節は總發賣元に直接申込まれよ急

がケッに入れ獲の庭に持つて行って教えた油を養の中につぎ込みました。それは勇敢に部かにやってしまったので家の中では

戦のお話を

に持つて行かないのか」と

全部十七章を前後二點に分ち、前 ただっ、小中大學の改善家、高 能に於て、小中大學の改善家、高 等數校の麼止を述べ、簡、師麼學 校の麼止を述べ、簡、師歷學 校の要止を述べ、簡、師歷學 が、高

1、金

無駄使ひをせぬ様にしませう

4、不用品は絶對に質はない機にしませず。 みだりに高値な品物は質はない機にしませず

した。そこでモ

15

瀧胖

譯

思つたので壁をよち登つて何處かつてこれは自分もあぶないと

しなはお

の盗賊

かないのでこれはてつきり管臓がないのでこれはてつきり管臓

山本氏あたりをも含むといふ珍し 町者、鬱陽家の外に前端鏡線数の の氏名も發表されてゐる。選者が の氏名も發表されてゐる。選者が

そばに出かけて行きました。

である上に、賞金も一等二千間と

他に興論を築したところもあらう 本書の第三部として、貝民新聞の 本書の第三部として、貝民新聞の 大書の第三部として、貝民新聞の 大書の第三部として、貝民新聞の

一枝が唯一の旅童とある では、大きなされ、これ名家の表 では、大きなでは、これ名家の表 では、大きなでは、これ名家の表 では、大きなでは、これ名家の表 では、大きなでは、これ名家の表

Εp

ラヂ

電八七二二番

あま

| 川野能量 電九八五二

名刺 スグ出來ます 電話八五九八番

解語 「日本タイプライター印書 「根需電人四七一 リカスタイプライター印書

大山通 印書 陳常電話六一六一番

三河町二 池内 電八六七五門札 瀬戸物へ彫り込み

ラデオは何でも大幾風

「これは天が助けて下さったのです、ほですわ、私の旦那様は三十八人

しはしませ

んでした。

に行きまして、闘ったとき油のアリババは起きると直ぐ朝風呂

養がまだあるので驚いてモルザ アナに「商人はまだ品物を市

ルデアナの鋭い目はそれを見逃

激一氏、早稲田大學の創足理一部 ・ いぶのだから、館分世の観察を恋いたものであつたことは選外佳作 ・ 類なられる。即ち著漢倉の服部

緊縮節約に關する

兒童の心得

(四)

賃求電話御希望の方は

實印 の御用命は

大連朝日小學校作製案

大連乗内証 西通三十五 大連乗内証 西通三十五 大連乗内証 西通三十五 大連乗内証 西通三十五 大連乗内証

電話四六九二番

キャファンゼリー語 で

頭痛・ノーシン

改造充電一回五拾鍵 部分品は格安實用品 加工格鍵

世界一の蛔蟲驅除薬

とうにあぶない魔でしたわい

置をつけてから彼女は取っ

郷所に還入つて彼女は思ひまし

所に行き、アリババのスープを皆死んでしまったのを確めて悪

内地で出來る

食料の全部を

が培はれるのであり

ますの斯んな

國民新聞社編纂の

教育改造論。を讀む

日本橋圖書館

のとしてゐる。

(銀で練つて線管の火で身體を練り、 を十能、火箸、物指等で殴り、 野点が悪いとて輸か立識の欄子

複作 常職橋機すし

・文部省が以前に戻して、第記 ・文部省が以前に戻して、第記 ・文部省が以前に戻して、第記 ・文部省が以前に戻して、第記 ・文部省が以前に戻して、第記

匠の縄母が神戸にあつた。 「ななないた鬼のやうな三味線師」 でなった鬼のやうな三味線師

害を見たのでもあららが

V

人の必要量に割

に考へて見ますと遊戲といふものに表へて見ますと遊戲といふものに表本的要を選挙させてあるものであることがお分りのことと思ひますが、

にいる

るかと云ひますと、まづ吾が

まづ吾が

と見たとしたらどう云ふ計算

、 静助一五グラム、 蛋白七五グ ・ 静助一五グラム、蛋白七五グ

必要量含水炭

所れなり等することは、様神能力で 中しますと飛んだり、捕へたり、 中しますと飛んだり、捕へたり、

禁集した「教育改造論」を公刊し 様知な筈の、昨年中。同社が瓢賞 論文全部、二等常選吉田氏のは標 が知な筈の、昨年中。同社が瓢賞 論文全部、二等常選吉田氏のは標

なく、たい無類が除つて居るだけ

地をかへて

てはならの傾同、共存共榮の観念

が少いので除って居るものが

作であり、自己練習、自發展であ 遊離は全くその中に身體的機関の 遊離は全くその中に身體的機関の であり、 まして遊戯は成長に魅する唯一係。

言ふまでもありません(ST生)

中職の全部を、信を置きがたいも ・後篇、繁一に内申入學師戲編 を一部に唱へられた如き一、地域 る一部に唱へられた如き一、地域 る一部に唱へられた如き一、地域 を成れては大いに反對で、また或 で、また或

はだいぶギッツブがある らうとしてある。

どこかの国

本能遊戲は、成長後歩行或は生活を補優する要素が鍵へられ、想搬野遊戲は智像作用の働きが選成され、想搬野遊戲は今日の社會生活上最も

な意義を有するものでもしまれているのでなくして、子供の成長のでなくして、子供の成長のでなくして、子供の成長のでものでものでものでものでものでものできない。

◇何等の意味

そこで更に積極的に言葉を換へてな意義を有するものであります。

き餘地がある

知ざ、殴り、打ち、動かれば掻き、腰り、打ち、動き、

監験がし、

等ろ退嬰的に見えると申しますが いときにも何もしないでばんやり

こんな概を綜合して考へて見ます

何とな

まり全生活の基本的要素の酸達を

日

B

も、主人の生産収入といふ事に就ける各種の家庭の駅況を見ましてける各種の家庭の駅況を見まして

◇身體的運動

地に立つて述べて見ませらっ

前に

◇身體的運動 をなすた 動きを要するわけであります「凡 理によって働かされる脳は、要達 理によって働かされる脳は、要達 変の先生方にお尋ねしますと、大 一 とにも劣ってゐる、即ち人の遊 ことにも劣ってゐる、即ち人の遊

◇感覺的遊戲

を運ぶっ

なると常識の

M

大チャン

77

チ

畵 作

ゥ

金 大 拾 钱 金 大 拾 钱 金 金 多 圆

古本 高價買受御報金上

本天

生活する食 で足りなくて

でるか浪費するか捨るか、何れに はねばならぬのでありまして其 思はねばならぬのでありまして其 思にどうしても必要量より餘計食 してもその物の努力を十分に使は

子供の遊びに對する お母樣方の心得 これは一般的のことに過ぎないのでありますが、この食料の不足といふ事に迷して大いに考へればならる主婦として大いに考へればならる主婦として大いに考へればなら

ります、斯く老へますと遊戲自らの中に深い生活意義が含まれてるることがおわかりのこと \ 思ひます。任日お願りしておきますことは、子供自身は何もその意味、個では、子供自身は何もその意味、個では、子供自身は何もその意味、個では、

された各問題の分解的調査

女中 入用十八歲以上

算盤

の御用命は

金

女中 四十歳以上永久世話して三河町入口電五五五七匹直洋行三河町入口電五五五七匹直洋行三河町入口電五五五七匹直洋行三河町入口電五五五七匹直洋行三河町入口電五五七匹直洋行三元十七人一大阪 電七九七五カフェー 大阪 電七九七五カフェー

遊戯の教育的考案子供に現れる色々

0

特に智慧の働きの發展發達を促す

云ふことをいつてゐます、その

の本能によって、さらしてゐることは申す迄もありません。そこで 遊戲といふものが右のやらに成長 に對する又將來生活に對する して多大の緩慢をはらひ、又助長る以上私共ね互は子供の遊戲に對

大は子供が遊んであるのを見てそれを止めさせたり叱つたりします。 たまずく に対止めで行くことになります、私共お互は子供の遊びに対止のやらな意識を常に念いて子供に接すべきである ころが現もすると無理解なお母様してやらなければなりません。と

を思ひます、終りにお願りしてお をますことは、以上の私の考察は 政章といふ一方面からのみ見ての 立論でありまずから、もとより經 、道德的の見地から子供の遊 があります。とは常然で率 現制度の峻陷を攀げ、自説の効果。 の。そして、一々現制度と野照し のでは、一々現制度と野照し

この種胞文とし

ば背から出産 が少いので

産見制限が**議會の問題にまで**出産率が多く政府営局は大恐

物量 電五〇一九 園 一九 牛乳

震局」は常順橋のがいすし 北六十三四

漁速町一丁目裏通 日本学行 大連牛乳株式會社・電話四五三七番 門札の瀬戸彫り野田 大連市磐城町五八 南海宮 眉山大連市磐城町五八 南海宮 眉山 勢町

五球ニュトロダイン
一大大・三九トロダイン
一大大・三九トロダイン
一大大・三九十個迄
一九九・一二一次四 オは何でも



ウジウ ガ デテ フレモ ツサナノデ ナカナカ スズシイガ ドンナ オソロシイ コナイトモカギリマセンカラ ホツカレマセン。ソトハ モウ ŧ ライオン 大チャンヤ キミノワルイ 方 ウツラウツラト IJ 1 ノホエル **ヺヂサンハ** (32) 20 ガフケテ ツカレ フケテ ラル テ モノスゴイ キコエテキテ

ガ

デタト

に闘する根本的の、また管面の諸 をして、所能は固より選者に依つ をして、所能は固より選者に依つ をして、所能は固より選者に依つ をして、所能は固より選者に依つ をして、所能は固より選者に依つ をして、所能は固より選者に依つ

新一、官僚的特権的な制度の建て 連時代にふさはしき、民本的自 出主義の特神に由る制度の建て 直しを必要づける 神便を襲へる。その項目だけをこれない。記事は、その時表現された各種の意見を一括して、頗る職者に

e統合的分化主義への事 級の制度から、實質的有本の形式的、後規萬能的 必要づける

副主義への轉步と改善と具體的、現實的、全人質的、主知的なる教育方を促進する

英文 及邦文タイピスト生短期英文 養成並賑印書寄宿舎有設 英學會

| 古 | 香川商店 | 電六七五一 | 電内 | 電 | 電 | で

三河町入口正直洋行電五五五七

雅大 頭仔犬モ格安護ル 電話三九三五 電話三九三五 電話三九三五

伊勢町(日本梅野) 米田時計店

修理工場は

類

古道具高価ではや、電六六〇一番

行政家、其他教育 斯の如き本書は、数育實際家 大の、参考資料とするによい、其他教育問題に関心を有

邦文 タイピスト短期養成

洋館二階建日

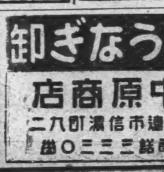
金庫 間宮式 手提金庫 間宮式 手提金庫 電話四六九二番

間中場廣西·機報常·通西達大 番八二五七話 覺

小ラ類局

天堂書風呂崎 耳







6

不用 品高價質入れ御報次第3 実際町七九番 実際町七九番 大谷商店 大谷商店 本天浪速通り
本天浪速通り
本天浪速通り
西通常線橋際千山閣電四三六二
西通常線橋際千山閣電四三六二 女光堂 チチ・モミ大連・市 西公園町六九 簡會 電話人二〇三

電話六六八八へ

杨

西部 金融月二分八掛以上名義 競更せずとも貸出 を融月二分八掛以上名義

葉は ヒシカワ薬局 浪速町五丁目二百一番

女給 さん

夢精 大連市浪速町持田順天堂朝鮮總督所管理

フヨ ウ品 割満骨置 電七四三五

品親切本位質受

電六八四一

高。 安那服の繼備有日本機 有日本機 クサ 効薬有ます 対薬有ます

高級お化粧紙は

此印に限る。

貸衣 案据儀用

電話

電器記むかひや

電話二十八四年 沈賀品 中奏· 凡利金融

帝嵯峨電交叉點若狭町入口 館長柔卿道五段前田 久郎 春名 貢 仮庸 性病。報等持

野中醫院

致します

事門のヤナギャへ 専門のヤナギャへ

豐七五 十十

字川齒科醫院 學 第 電話三大六三 典 漢 第 電話三大六三 一個語 御定食

強マツサー

細菌學等の原理に振りましたもは、歯科醫學、生理學、物理學、

T

あり

ます。

貴

香,

料的

との保持に遺憾なきを期したのので、之に依つて歯の美を健康

進

1

万かずる 完備 究,

に就いて周到綿密な研究をは、絶々 変調が発言は、絶々 変調が発言は、絶々 期してをります。 研究を重ね、以て其完璧をえずライオン歯磨の殺菌力

齎 3 製品 向,細語 理想的ならしめてをります。

ならず、優秀品の選擇も意の儘で御座います。唯います。隨つて諸原料も廉價に得らるゝのみ来ライオン幽層の製造額は、質に世界無比で御 經濟原理



い数多の優越點を持つてをりま ・ 数多の優越點を持つてをりま ライオン 歯磨 煉製チューブ入の場の 空歌十二個を 東京 水地 宛に 場の 空歌十二個を 東京 水地 宛に すの 望りし 比較研究、それは常に弊鋪の希 御愛用各位の手によって為 ついある所で御座います。



皆好に適して、其優雅恬淡の特長は、常に用るりでなく、其香味は有らゆる階級の人々の趣味りでなる、其香味は有らゆる階級の人々の趣味

の御愛用を辱うする所のを

の所以で御座いますの

奏する

才

ラ

是に於て「良品」と「康贋」との完全なる兩立を見るのでありまして、我ライオン協権の誇ら



齒磨本鋪 株式會社 京·大 阪·名古屋 店 緊張した仕事を続けてをります。「威謝」「精勵」緊張した仕事を続けてをります。「威謝」「精勵」な事風の技師は、教養ある工員を督勵して常に歯磨の製造に多年の經驗と非凡な手腕とを有す

「清潔」等の

語は、

よく工場の状態を説明して

柳樹屯上陸の瀬川侍從武官

十三の小學校が

毎年就學する兒童が千人

頼もしい満洲つ子の増加

ては足らぬ

が根樹、萬家樹が根樹、萬家樹

一更ら聖恩の篤きに 瀬川侍從武官、柳樹屯部隊にて

飓川侍從武官

満線の瀬川侍從武官招

聖旨、

令旨を傳達

あす歸滿の途へ

に鑑み自靈的に各戸とも近く五分額六萬圓を擧げてゐるが、時節柄

全

域太利、全維納軍に敗れ 方の値下げを賦行するとに鑑み自發的に各戸ともに

生態批論も出來上方差 固定せしめり割は周郎を開放し多い。 地方部では禮水改善方で水部の場合を考慮し水上数二米であったが、最近いよ 実、第一第二甲板を設けて河中に一般的俗槽を併設した便利なもの一般的俗槽を併設した便利なもの一般的俗槽を併設した便利なもの一般的俗槽を併設した便利なもの一般的俗槽を併設した便利なもの一般的俗槽を併設した便利なもの。 ある

昨日大連署で開かる

沙河口實業會

時總會を開催、小田會長より食物時總會を開催、小田會長より食物の日本場會職家において定より沙河日市場會職家において定 定時總會開催

設道路閉通、沙河口公會宮設置町合に隣する件、沙河口四間新所、沙河口神社、沙河口四間新所、沙河口四間新田舎に隣する件、沙河口工場裏川寺路地設置諸原、昭和製鋼山手遊略地設置諸原、昭和製鋼

等を附近、総つて役員の改選を行いた。
の意長に小松、圓吉麟氏重性し新た
の意長に小松、圓吉麟氏重性し新た

職のいで花の簡素では、 一金、金、金の ・電子には、 ・できるとは、 ・できると、 ・できるとは、 ・できるとは、

影あり左の事項を協議すると、大時から除興として映画を行の提 歯の開催に就て を世話人の推顕に就て塚季家族 の開催に就て

のタネム

効能で賣れる

悟の題日本現状と在滿婦人の愛 論議料来院を釈迎す

度事態計量を決定する事になった理事及び役員會を開催し順和五年 滿洲體協役員會 る事になった

不家七小Vや伊藤長兵

嶺前三區交談會 大連

日午四十一時ごろ氏名不談の支那の第天市場飲食店は養職カヘナ七 定

ふので離迫から古

土地拂下に絡み

三政務官を告發

瀆職、背任教唆幇助で

オリブ色の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 がお、海洋の「E・木棚」 ・ 「日本の「E・木棚」 ・ 「日本の「E・

客薬店百貨店にあり 京田新商店 東京本の新商店

特別予数には、お井・「特別予数には、お井・「特別予数には、お井・「大変を相手取り複職・検験を相手取りを表した。」という。

たが、今回全電気工事の落成をつけ敷回に耳る歐洲なる監督官題の 検査も無事合格したので去る十五

車一豪を置いたまゝ逃走したのでの話りとして乗つて来た中古自順

州店ではWistorはないかと直ちに 小崎子蟹に屈出でた

展入千圃の金を提供したといふに 脚寺別院、明治夢院、遊谷急行電 脚寺別院、明治夢院、遊谷急行電 脚寺別院代表は撕下げを受けるた めに勝、小川、桜井三政務官に三 めに勝、小川、桜井三政務官に三

ボ

クライン

の名手來る

は史歴〈輝』

「る語を用信

開東無信育研究所大連支部指導は野運動開東無信育研究所大連支部指導は

勝助。午後三時半より各小野校長 「神雄運動内及び市内運動」「保着を

着列車で旅艇より來連、

制限速力大理とあるは八哩の誤り

日下齒科醫院

關係者懸談

店を急いだので国家用電気工作物

連鎖商店街の電燈

梅歌歌中であるボークラインの 一学を共に来述し來るニナ、ニナー 一学を共に来述し來るニナ、ニナー 一学を発情者であるボークラインの の献日午後四時半から講練大連 の献日午後四時半から講練大連 であるボークラインの であるボークラインの であるボークラインの

專

大連紀伊町二七

電話六〇五〇番

小児科 均質肉百么金二十四銭 肉。廉。 監部通高田

一新品

米國アリーシチ合門

ボイラー賣却

○群細八三輪郭祭相添へ志線學科明記ノ上南務 早が日日 専門 選子校(附)法律科商科第一

産兒制限 早稻田大學學上享集第一高等學院(敵經典法、教科)第一高等學院(敵經典法、教科)第一學年第一高等學院(敵經典法、教科)第一學年第一高等學院(敵經典法、教科)第一學年 國酒類 料品

管し満洲で唯一のボークライン統 には安倍氏が懇切に 清

金属領した外数件の総称領域をして配入中、保田は販 優先より、高五十大圓八十銭を集 である。

二番地浦銀貯炭機

告訴 ち訴

問兄島縣人住所不定無職大塚消冶

松下前野者に解放すると

方へ大連髪の密原と自編する男が 地が成れてお前は石炭連擬中投き取っ 金二十曜を編取透彩したとの説へ により、大連髪で内値中のところ により、大連髪で内値中のところ

名=が十国紙除で十銭の機関を質け、一十七日午後二時ころ若狭町高橋キョへ、シー假で最高を出してゐる支那に最高にを出してゐる支那になる。 宅を代中を逮捕された

には、 ・ は、 、 は、 月やくでします。瞬

名=が十圓紙幣で十銭の機頭を質いた形で、屋蓋でで逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所で逃走した所でいる。 に野しては充分注意されたいと。 に野しては充分注意されたいと。 に野しては充分注意されたいと。

関帯設能新設認可出職は近日中紀昨夏來出願中の旅艇市に於ける活 下されることになった 活動常設館不認可

新十一時三十分市内紀伊町3二番 無発許で失敗 十六日午

みゆ洋髪症

町東京編人美**婆** 美容學校全國最古最大繼節被舍小六六〇一

世界各 着荷新 かつを味 東京風菓子謹製 工味付 鯛てんぷら 肉つみ入

日本各地名産

熊岳城砂風呂に 軍艦型の浴場を **帰鐵が二萬圓を投し** 湯治客や沿線虚弱兒童に**福**音

端架子に入れ場げてゐたこ 傳染病豫防會議

14名才前陽和夫(二一)は無免許が、前原は無免許の版で大浦署にが、前原は無免許の版で大浦署にが、前原は無免許の版で大浦署にが、前原は無免許の版で大浦署にが、前原は無免許の版で大浦署に 家庭通俗講演會

置大辛勝す

線が、本部定然變更の各種告ある。

「業職會大連支部では二十二日午前元」

「主昭和三年度決算、同五年度獲買が、企業の試験機能の各件並に三年度更加。」

「主昭和三年度決算、同五年度獲買が、企業の表別では二十二日午前元年度、第一年の表別では二十二日午前元年。

(裏スヤリメいか温で夫女)事仕水にずら知さ寒

楠重二郎本店

問題に對して通俗は「原會を問題以外に時事」科学、文義

補鎌家庭研究所では婦人の 十九回講演會を左記によつて■個であるととになつてゐるが、今回第二

涌まり 景氣の反映か th,

横領!詐欺!騙取!恐喝!等々

十七日の大連署閻魔帳覗き

金金金

上戸堂公認の 一、講演者補録用度事務所長一、時日二月十日午後二時よりする由

> 2 学上す引下の原面を下す 津表門筋

地

(45)

上於

吉

邸

書話に北西大書

本店

請日本**棚**空版發東京京市日本 橋 區通

堂配頭

市 區 妥特大阪

は闘西地方の社会運

と、今後氏は水の真を除して見た

といふ有名な名も君

回朝鲜郵

大阪有芝育政都芝爾泛南區

州二十三日 公 二十三日 公 公 公 公 分 分 分 分 分

无元元元角

てからないとして残らしたまでれたのではないさ。僕との心安

題を意味するのだ。

四月五日

北 海 瀬 十二 本 3 十二

一月、何から微れたともなくある極 無金」の軟部の二三の音が聡い世 歌に強られた事を思ひ出した。 常 然目指される智の外端がその人歌

●北米行加古九三月本野の大力が大力を対している。

日

○といふのは智ふまでもなく一百一や であるだらう――ソラ、大正×× 間であるだらう――ソラ、大正×× 間であるだらう――ソラ、大正×× であるだらう――ソラ、大正×× であるだらう――ソラ、大正××

やうとは。――殿三は一昨年の七 をしてさへ職められてゐるのである人 をしてさへ職められてゐるのである人か奮闘に関係のある人 の労働者の中にかなり名属を得 の労働者の中にかなり名属を得

年 日人 + 月 = が狡なつたとかいよ社会主義者では知つてるます。たしか昨年時間

押し破して、さり繋なくうなづいかりと触を高したが、その感情をつりと触を高したが、その感情を

五

和 略

と主人は間長い人差指で指し示して、君、この頁を見給へ」

表紙を開いてベラベラと真を練つな大脳の蜈蚣に低い職を注いだった大脳の蜈蚣に低い職を注いだった。

黒い帳面(こ)

さしまふことは出来なくなつてず

頭痛上

でれ。それに

でれ。それに

でれ。それに

でれるが、

なってなんかは

本前に 知らせてくれ

なっち大髪便利なのさ。

外泌君に

は侯の手だけからでも

こ三千國

は侯の手だけからでも

一が論侯以外の人

は侯の手だけからでも

一が論侯以外の人

とは相當な変形を供った 展記子金 士博学 職 北位八七通西市連大 間中通車電場展西橋フキト

掛一六六七諾爾 ● 東國船客案内所 大阪商船線武大連支店 大阪商船線武大連支店 一、電話画 二三七零

學的並に衛生的に大規模の和漢樂

大山道出張所、電話五五五八大山道出張所、電話五五五五八大山道出張所、電話五五五五八十五〇六番)
専島荷扱所大連市山縣連
専島荷扱所大連市山縣連
「電話三一五一番) 、ツーリスト、

激賞されて居ります

能率増進上一大進步である」と 剤を行ふことは、品質の向上並びに

戶日清后船駐出帆

場。

効

治師で御旅行の事は

ジャパンツーリストピューロー 何でも御利用下さい

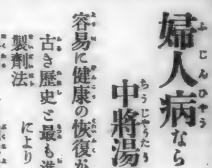
大連案內所



15



健康を恢復し真の幸福を得られよ次の症状の方は朝夕中將湯を召て早く



元三月十六日 三月十六日

112113

②選城経出】 船客お飾り 上海 香港 | 三月十四日

斯界の權威 卓効にして副作用なく品質第一製剤法により 樂學博士刈米先生は

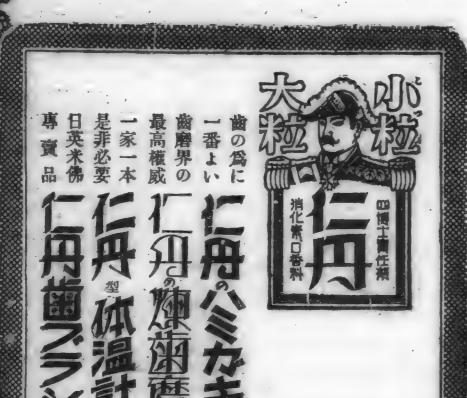


イタミン

Bを配合す

容易に健康の恢復が出來ます 中將湯で

心惡痰憂病脚胃腸 煙液 管衰氣氣 此咳症弱氣 消化不良 船車の醉



强、調撃、精神爽快、口腔芳香、保健教急の爲め

NYINIC

宴會喫煙の時後第一日中悪臭の時 等日常『護 身楽」として二三粒絶えず活用あれ 食 前 食 後船車旅行の時 訪問接客の時運動散歩の時

集會観劇の時報務勉强の時





ン、ロビンソン、リード三全職、イギリス職からまマクドトレド、アノトナノアー勢モドコン野態へ明日を以て開かれるが、日本側からは岩槻、吟部、松平三全権出席、アメリカ側からはスチ

勢頭の最重要

會商として注目さるトー英米三一旦

交渉は事ら日米間相違點を中心とし其解決案の發見に努力するロビソソン、リード三全職、イギリス職からはマクドナルド、アレキサンダー輸民が出る管

あの

武漢を狙ふ馮軍

石軍等は徐州中心に

【ロンドン十六日登載】軍縮會觀第四週目

し双方共正面から其主張を聞はし総罪を離れる際で怠騰の制を原は低く弦に悪なの制要は他大橋の数字を出し合って唇り、明日の診断を以て一筆直ちに問題の中心に突て参加する一部調停役をも勤めるものと解せられてゐる、日米耐福は既に欲診であり、日本幟からは主として潜艇を機が扼衛に當る等、イギリスは右間際に関する直接關係側であり、日本幟からは主として潜艇を機が扼衛に當る等、イギリスは右間際に関する直接關係側であり、日本幟からは主として潜艇を機が扼衛に置る等、イギリスは右間際に関する直接關係側であり、日本幟からは主として潜艇を機が振行に

我七割主張の運命を決する「ロンドン十六日翌日 我関長の信

関(共二

た。何れの面も

去った。天國時代の來るは謎

場となって、資き関係更的に有名なと云ふ殿

にひつばり出され

走

馬

関防のはにほ

一みごろの決戦 民兩派が第一 絕對多數確信の論據 選擧の結果は來る廿三日判る 黨爭八

日よりの開票に依つて満 を動を搬立してゐるが、田中内服 の手に依つて行はれた第一次普灣 を搬立してゐるが、田中内閣の日五名に獸し旣に五十一名の相重と所に五十一名の

満洲に求むる所は

政友會の觀測

氏政黨の觀測

(日曜火)

での一時間に宜つて大要左の如き を開拓せん事を切望するもので整質安置なる方法に依つて観選 絶對多數を確信

選舉は頗る明るくなつた

臨時議會は四月末に開く

関節機が不完全に関いて見なけれ 2]十三日來關日 関係を潰して各地

濱口首相の車中談 電流として居る、勿論全額の中、愛知、韓岡等はまだの中、愛知、韓岡等はまだなつて了つた、輝屋つて本

閣氏に反省要請 濫に進退を云爲する勿れ 國民政府要人連名で

際部たる立法院長が漢足、行政上海十六日登電」國民政府の最

問題の中心に突れ

口米主張を鬩はす

けふの三國全權會議

機の意見に多少の配語を来したことは事實である即ち南京政府としては外交機を統一するため東北政権としてはロシャと直接の開発を有する地位にあるので王正廷の開発を有する地位にあるので王正廷の

出て來たと云はれてゐる 海外に及ぶの感覚の外なしの

 \Diamond

満鐵當面の問題

◇一大平副總裁語る

【天津神電十七日歌】 胡濱島変化 オランメシンデケートの部後に英 オランメシンデケートの部後に英

口首相西

工事については宋だ何等考へてる出来る。世井子埠頭の第二番江動 ない 機構の職だ、社長として事務を 對露交渉の 意見齟齬事情

式館職に難する南京政府と東北政「ハルビン特徴十七日登」野郷正 一分でも続けば、却つて世界平和へ の保障を開催することになる。 ◇ 日本の七間要求は絶跡の 大觀小觀

失ふは常然なり。 失ふは常然なり。 大ふは常然なり。 大小は、地勢の岐れ、平和の保険を の演説にも明瞭。 ◇

改友は二百二十五の第一次 後の木曜日午前七時から、全園的 に行はれる。 政友は二百二十五の郷一旅を、い及職は二百四十の網氈多數を、 抗角、最後の五分間まで登局す

用意のコ 過等の 5 リウマチス

業の間に介在して らす各版の選挙線本部は極度の実帯に祭冠を観ち得んと極策を 無産各級が幾何

外物狂ひ の挽回策に出

第4年代してあた海口氏政策を設定した 第4年代してあた海口氏政策を設定してあた海口氏政策を認定してあた海口氏政策を認定した。 第4年代のような、第4年代のようなな、第4年代のようなないない。

一鐵買收が急務

露支正式會議に際し交渉せん

北上に際し

莫德惠氏語る

ばいかる丸船客

支那の旅大回收には斷乎拒否

大阪にて

幣原外相獅子吼

質問代表については再三動めらの宣誓を見た決第である、正式 の宣誓を見た決第である、正式

正式会議 に於て公平なる價格が協定されるかどうかはたら、準駕中溝南協定の精神に たら、準駕中溝南協定の精神に たら、準置中溝南協定の精神に

大連入港のばいかる丸の主なる船

▲ 会并電文氏(最新課金事) 十六 人 中相幸吉氏(同航夜主任) 同上 人 中相幸吉氏(同航夜主任) 同上

複雑します すと消散して 更らに明けの活動能力を十二分には おれま 整龍の『妙布』一枚は 終日の彼れをテラナ お就難能の『妙布』一枚は 終日の彼れをテラ スキーヤーの活動する時 終日の運動づかれ 代謝を迅速にする特殊作用に依つて、投場の結果 治し下さい 「好布」は血液の張調を良くして地 既の疲れを覚えた時は すぐに ける」を用ひてお 終日の教務顕奇に依つて する意楽の響威を速に整外に排出して たのコリ 版の縦み

たときもあった、風防のはに流 つた駆動を無理道りに駆放され では、関防の意義は何處に在る の平和こそ、我国にとりては、とれが易くは戦れぬ、こゝが人をれが易くは戦れぬ、こゝが人をの赤裸々なる發露にあらざるとの赤裸々なる發露にあらざるという。 国防の含なら、必ずしもロンド を意識すべしである、新んな ことを考えて居る間に、支売は ことを考えて居る間に、支売は ことを考えて居る間に、支売は またしても耐能に陥らんとす、 で、本合い で、本の で 、本の で 、 で 、本の で 、本の で 、を 、 で 、を 、 で 、 で 、 を 、 で 、 を 、 で 、 を 、 で 、 を 、 で 、 を 、 で 、 を 、 で 、 を 、 を 、 で 、 を 、 を 、 を で 、 を で して餘陽事ではないのである。

で欲しい、今日まで弱いながら に我國は阻漏このことに當つた

速かに支那は平和統一に勝せね

文派も此相談には乗らねばなる。 たいなら、勿論其単階を贈りと たいなら、勿論其単階を贈りと

事民への刺戯が薄い脚であるが ・ は外面的に薄しくそれだけ選 ・ から収締は一層酸にして行く ・ ながら収締は一層酸にして行く ・ ながら収締は一層酸にして行く

濱口首相歸京

『ハルビン特表十七日数』ロシャ 時間後の北浦地奈に來給するので 精種ウスリー、東支の運賃其他の 機識が開催されると概道してゐる 然し大脳理事は鮮外的には何等の で カスリー織道の新任長官チェト ウェルコフ氏も同時策率。然る をウスリー織道の新任長官チェト 大藏理事用務 家安一二八キロ六家安一二八キロ六家安一二八キロ六家海九六キ 單なる沿線視察

▲ 1 二 一列車家安設十四時、龍江 十三時二十分 十三時二十分 東京江 報七時、泰安帝 肉の変れに

があった、而して国際の列車運動 反接を行った冒十七日補機に通知 では、上の監察を開始し旅客貨物の

支援では龍江、泰安間の百二十 齊克線の營業

高松宮さま

御成婚の御祝宴

畏くも皇太后宮が

脱態観まる電車のスピード政正に大連署では交通整理の改善に當り

十五里程度まで移上じべき意向を し餓敗速力六型を時代に適合して

廿一日夜、青山東御所で

年後の大大連市を目標に合理的な 出場署長は十六日署域一同を召集である、これと同時に交通選反者 し、交通整理の方法が施行される模様 電場署長は十六日署域一同を召集の大大連市を目標に合理的な 出であるといふ、この見地に鑑み 電車の制限速力六哩を 五哩位 2 に引上が

大連署が交通整理の改善に當り 近く關東廳に申請

院総観まる電車のスピード改正に 車の進行――即ち吾婆棚の車庫か 付で電頻繁美特許命令事により六 ピード 歴は明治四十一年遊信殿 だって規定せず、時間によって規定は外を出すといふ路で、勢ひ二時代の今日発ど名文に等しく實際 十型以上の速力を出すといふ路で、勢ひ二時代の今日発ど名文に等しく實際 十型以上の速力を出すととになる は二十型以上の速力を出すといる路で、勢ひ二 は二十型以上の速力を出すととになる は原脈通りスピードによって規定 されがため最近電車が規々たるも は原脈通りスピードによって規定 で この進行――即ち吾婆儒の車庫か 「ち老虎離までの進行をスピードに の進行――即ち吾婆儒の車庫か はつて規定せず、時間によつて規・ での進行をスピードに でのまたが、 でのまが、 でのまたが、 でのまたが、 でのまたが、 でのまが、 でのまたが、 でのまたが、 でのまたが、 でのまが、 でのまたが、 でのまたが、 でのまが、 でのまたが、 でのまたが ・ロン酸技

常食の中に打ち覧がせられた御懸談あらせられ、皇太后陛下御内宴を開かせられる、常夜の御召には二十八九名が預り御

り一同に銀製筒型のポンポニエールを騒はり九時近く削む

「としごひのまつり」

大連市長、滿線は最代理を初め氏子役員及び管内各農園經營者等

けふ嚴かに大連神社で

と獣脈に執行された。監督供礼使として田中大連民政祭』の武日けふ十七日午前十時より大川神社に於てい

五数態機、此のひと年を紫多かれと諮詢に祈る「所年

数多列し認典を極めた【寫眞は多進の幣帛使】

・を御お覧として二十一日午後六時より青山東御所に都夜の【東京十七日發電】皇太后陛下には伽城崎の高松宮同記帰職

五品、商品信託の 帳簿調べ 吉林省蛟河 組のピストル曜 北人に 昨年来市中各所を荒し興 一段落

五品前理事長原川端一氏一味の五 つて解く一段落となり、鬼」 一般、大学を見なかつたが、十六日を以 見られてゐる 進歩を見なかつたが、十六日を以 見られてゐる 進歩を見なかつたが、十六日を以 見られてゐる

廿日前後に關係者の 起訴、不起訴を決定

けてゐたが。最近青島方面より舞

を傳達 で、こんな学都宮崎天共の様な 一覧は、一同離ねらへの天共落ち にすつかり領をくさらし鴻鏡順に 一覧到するんだといきまいてゐる け、下く最近整理を終はつた。したでは常時所報の如くであるがその後は常時所報の如くであるがその後は常時所報の如くであるがその後は常時所報の如くであるがその後 新に被害なかつたが銀内に並立し 記憶ながよれなも率の人類なく人 に被害なかったが銀内に並立し

はつた残本倉庫長は語る 関はつた残本倉庫長は語る 展温なる歌言、令旨を賜り一同 展温なる歌言、令旨を賜り一同 展温なる歌言、令旨を賜り一同

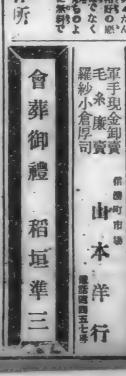
鼻高 ▲隆鼻器無料質奥▼

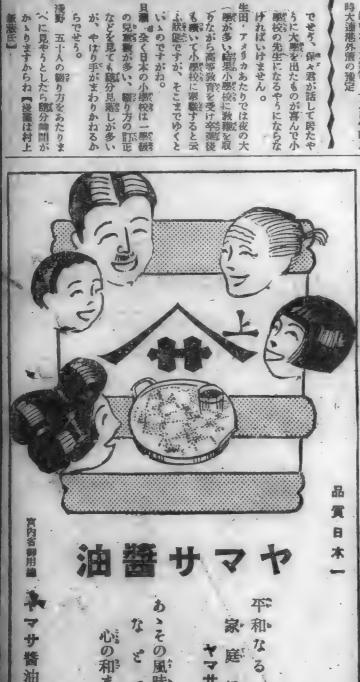
坚旨 令旨

瀬川侍從武官、日東丸にて離埠

大連駐剳部

中通町十二番地東京市牛込選 特は人生の他で最も大明な物で楽と不孝のがれ、就は似にこの外の俗が、 一つである情、年男女の穴で人と無角を 一つである情、年男女の穴で人と無角をだん りき人のな話は不成の出肺や経界面でなく しき人のな話は不成の出肺や経界面でなく しき人のな話は不成の出肺や経界面でなく 東京醫療器械製作所





などを見るとつくしくさら思ふなどを見るとつくしくさら思ふ

雅動へるとどうも外に出る場が

局家の中が缺りに遭か過ぎる爲

であつて、優秀の意を生ずるよれてはめて見た智能の量的結果。

場所大連ヤマトホテル

貝欄 私の子供は労等見で御座いためでせらっ

が割合に無視されてゐるやうでにかなり有力な原因となる年齢

で劣等生とか優等生とかを決めて劣等生とか優等生とか優等生とかの質利日紙上を賑はして

教育座談會

(D)

せう、劣等見などといふのはど の味で

なさうですが、劣等見など、名 の見識の全人権を劣等ときめて しまふことは間違ひでせらっ しまふことは間違ひでせらっ いるのがあ

学生れ組とか何とか外に適當な 名職がありさうなものだ。 名職がありさうなものだ。 名職がありさうなものだ。 の光等見組に子供を入れること の光等見組に子供を入れること

られる絶寒、他の多くの子がないとい

へものだし戦略もつかしい関係を 危险だが皆を一概にするのも考

ければいけません

十六日午後五時旅融より大連に別した類川侍從武路は開東倉庫において陸取郷連部歌出所、要庫において陸取郷連部歌出所、要庫において陸取郷連部歌出所、要信とて戦官、合官を優遊した、大いして戦官、合官を優遊した、大い

あり、同九時三十分大連 に到り須藤分縣長以下各場 上野道編部出張所においてと 野道編部出張所においてと 野道編部出張所においてと

岩井在地軍人分割長より

柳樹屯

藍 劣等生問題

こんが出るやらにしなければい

上村・宝角では浴衣がけで駆して

はあげないと言つてゐる。あいして部屋の四厘を六十度以上

行ってす

全く小駅校の先生はお気の

と全く出來ない子

行つて見る

上村、冬のお天氣のよい日など大野場などに遊びに來てゐるのは 南洋人の子供ばかりです、勿論 かって來てゐるのですが……。

一家こぞつて遊びに出てるのも 人連には大いに喜ばれてみます

通整理方法を確立 違反者に對しては嚴罰主義の方針を けふ尾崎署長、署員に訓示 を目標

今曉、本郷春木町の火事騒ぎ

るは重輕傷を負ふ

「東京十七日愛電」十七日 明本である郷釈木町に家具 明本である郷釈木町に家具 でにカフェー新原井門太郎 近にカフェー新原井門太郎 近にカフェー新原井門太郎 でにカフェー新原井門太郎 でにカフェー新原井門太郎

七日午前三 弟際子の要ミノ(こ)長男茂(こ)女 大郎万より て無疑の総形を避け、更に女給木 大郎万より て無疑の総形を避け、更に女給木 イサキ(こ)外一名は二階から兼ひ トチョ(し) 一名は感謝を負ふたが主人作太郎

三人組拳銃强盜

產岩高品

御注文により一緒に配達します。 とてすぐにお届け致します「おあしらい」も お肉はお電話を頂けば「わりした」をお添へ

判を召とませ 永記洋行

集人員二十五年人

まけていれまり

大 婦 男 岩 皇 察 診 男 岩 皇 察 診 科 保

事件も一味の所はと既み見彼さ取事件も一味の所はと既み見彼さ取 又も海務局の

首魁捕はる

きのふ千代田町で

市内四職祭刑事が必死の捜査を續

宿直室の天井壁が夜内落下し危らに要の天井壁が夜内落下し危られ、卓頭ピル四階海務局 天井墜っ 被害なし 害なし、

連路 私儀大方各位の御後援を得て失業者牧 一本を目的とする仁義社を解散仕り新に川上組を組織 一本を目的とする仁義社を解散仕り新に川上組を組織 一本をに依り同社を解散仕り新に川上組を組織 一本を目的とする仁義社を経営致し居候處今同 大連自動車學校順、精學人學、五十頁專則是

1770〇番

上路头郎

よく一十八日から封切ります必ずお見以て當選の榮光をかち得ました……にい名篇續影法師は今シーズンの最高點を断然時代劇界の第一人者と進薦され!映勘界の新明星澤村國太郎丈の進出は映勘界の新明星澤村國太郎丈の進出は から封切ります必ずお見

大梁の繁望と拍手

ヤマサあ

心の和まざる

本マサ醬油株式會社

理告候也 に領収玆に同社の信用 産保険契約締結致居候處

ってトテも

食下さいまし。 ***・美味。軟かく

中の御客様へ かった 大連製み所

帝國海上火災保險株式會社に動産帝國海上火災保險株式會社滿洲總代理店帝國海上火災保險株式會社滿洲總代理店帝國海上火災保險株式會社滿洲總代理店帝國海上火災保險株式會社に動産

野方李樹寺(『シと云ひ、主なる祖 と云ひ、主なる祖 である。

・ 手配により十六日沙河日鑑賞が要 見し機主に引渡した

事は健然類が、 職探中のところ 十六日午後七時ごろ市内千代旧町 一十六日午後七時ごろ市内千代旧町

家庭を明してる人・お顔を肌に 行氣なさ人・と頭を肌に 活気なさ人・とステ がの保健に 今また産 製い来呼吸器







の釆渴氣人的熱白 ! 謎 綱 法影篇雄の作別でれら

青春讃歌喜劇の

切八 !! 日

る別に深

美人地 (新生) 薬山和之輔主演 薬山和之輔主演 薬山和之輔主演 薬山和之輔主演

に上流と決った。マクマナス原作「糖添数官」を近く長尾史鍛鰤色給木重吉監督で大阪産連搬場に上端のないて地方を纏つて東京へも

膽

松竹瀬田の野村芸

監督は「母」

画際

日光

のののでは

店面岩太泽蘭

産業合理化

双方の長所を採る

ない、その中間を歩まんとするのの合同集中は関有の長所をとつためである。能率増進は自由競争から來たものである。

はである。ドイフに於ける産業合 ・とである。ドイフに於ける産業合 ・とである。ドイフに於ける産業合 ・のなの利益でなく、勢働者もボ少 からざる分け前を得て居ることが ・のなのでは、一つない、一つないで、一つない、一つない、一つない、一つない、一つない、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏がした。といい、「単一そんな」との表現との大 ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・ではせ、利益は全部資本家の手で圏が、一つない。 ・では、一つない。 ・では、 ・では、

を流す資本家もあらうが全部がそ を流す資本家もあらうが全部がそ

を行ひ、機械を近代化し、組織に の無駄を排除し、標準化、酸形化。 の無駄を排除し、標準化、酸形化。 を行ひ、機械を近代化し、組織に を行び、機械を近代化し、組織に

れの足らぬものには新致本を興へれの足らぬものに、就戦の合理化を行はねばならぬ、元を入れ過ぎた意戦の整心を行はねばなられる。元入理・試験を行ふ必要もあらり、元入理・対域を行いる。

◆…年一年トコロテンのやら

主義のアメリカでも、現在区は社会主義の野農ロシアでも埋化の要領である。これだけ埋化の要領である。これだけ

野なしてるる間です うる労働策と資本主義 イギリスは如何、計

が安く生難されゝば、追々と餘代。ならは、疑緒が出来て、その結果良い品を知ることのたを記し、これを記して、これを記し、これを記しる。これを記しる。これを記して、これをには、これをには、これをには、これをには、これをには、これをにはなるには、これをにはなる。これをにはなるにはなる。これをはなる。これをはなるこれをにはなる。これをはなるる。これをはなるこれをはなる。これをはなるこれをはなる。これをはなるこれをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなるこれをはなる。これをはなるる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなる。これをはなるる。これをはなる

戦をしてその戦 俯撃に遭はずんば 中人なきにあらず

0

一道を歩む

どちらにしても一本館では押通せからである、産業関有、自由観彩

それ故にこれも産業の合理化を行

時の練過を持つに過ぎない、

にあ

るために大連階

州に於ては、難

今年のア

《本》恐慌の影響は一時的か永續的か

米國の今年の景氣は?

題となるのは昨年秋の株一株式恐慌は十月下旬から十一月中
カースリカの曼氣はどうであ一に就て見やう、次は昨年第四期即

東湖落の前兆だと云 であるは昨年秋の株

10、空平順

九次次

- 1 写0 岩二千邦 のである

七七、当三

然的に家畜飼料の需要減少ならず本年は氣候温暖

の不況が一時的の

て、観本的の打開策如何に闘してとがため船舶業者は大手筋に對してある。

株界恐慌の後を受けた

を出し得ないのであるが、 此等の大手筋に於ては此の底知らずの悲大手筋に於ては此の底知らずの悲

昨年度三千萬枚突破

に於て普通の資本主では到底手 百萬圓に 選するが如き取

一時欧洲に於ける大豆値は却つて一時欧洲に於ける大豆値は却つて はなすく 損失を揺く次紙ない。 とはみすく 損失を揺く次紙ない。 からる、もこは単に輸出高が上記のらる、もこは単に輸出高が上記のいるが、 からない。 喚起しつ

白米と籾

大連港輸入の 麻袋著一 東支問題で浦鹽輸入杜絕の爲

一筋に限られてゐる有縁で、一時一般にあつて、今日に於ては三井、

単頭在貨

一月中に於ける大連埠頭保管貨物 は四十萬一千七百二十八噸とれを 前月の三十九萬八百八十五噸に比 開 の は四十萬一千七百二十八噸とれを 開 の は四十萬一千七百二十八噸とれを 開 與策

現洋上場申請

洋上場を協議したが日本個取6人は十三日開原収号所支拠機関6人は十三日開原収号所支拠機関6人は十三日 000,111E.

開原市場の振

の人ではあるまいか、共産に 神物競としての政策の一端が はれてゐるやうにも考へられ はれてゐるやうにも考へられ はれてゐるやうにも考へられ がの人とみるのは當らぬかも 方の人とみるのは當らぬかも れない、何故なら軍久井氏と 参年の間、三井で智顗した百 参年の間、三井で智顗した百 多年の間、三井で智顗した百 を繋が何時飛び出すかも判ら に過ぎ の機張を行ふに海林たるに終めるいつたような黙が脅城を行いて、

得るのである

二七五百箱

は低落

高(十七日)

日米小賣保合

〇七〇〇〇 枚枚枚

四十五艘

ない、一以四十三瓩人、個は左の通りで前回敬表 内服の最新薬

奉天加茂町

扶桑

東東京二三七三番 東京二三七三番

誰れも始め軽く見て手覧てた 収返しのつかない重要を

恐ろしい 流感の時期 に這入りました

單に呼聲だけ 高値 は

消費組合の

数する輸入組合の原度

を開き左の寂ち

市

况

安を眺め

對策協議

油房特産關係の

柔にして剛

營業稅低減請願

特産三團體から

本人共誠一郎氏 本島のをして男態既な或力強を感ぜしめてゐた石田氏の後を感ぜしめてゐた石田氏の後を感ぜしめてゐた石田氏の後を感が、震楽、率庭、顧明

けふ關東廳訪問

(四)

特産物引合は皆無 海運打開當分駄目 より贈出さる」大豆運賃は歌州向 より却つて新嘉坡向けの方が高値であるといふ異例的現象を呈してであるといふ異例的現象を呈して 要は絶えざる事情にあるからであれた。というないが多くは食物に供せられてゐるから景氣不製がは、はないが多くは食

六一六五△南清倉庫四二一三△ 大連倉庫二八三六△合計二一七 大連倉庫二八三六△合計二一七 下島仕向四千七百二十九叭天津仕 「南四百三十五叭である更に白米喩出は 「南四百三十五叭である」 米在庫高は二萬一千七百五十で前年同期に比し五百五十一で前年同期に比し五百五十一次少である(單位以)

油坊総合倉建事中西、取引人組合、 書記長荻原、軍姿物産書記長照井 書記長荻原、軍姿物産書記長照井 金全壁を主張し、聞き入れられなする所によれば、組合では答業税 部の税率を既せられんこと

際別なる模様を見

中にも総既に五十を越えた圃中にも総既に五十を越えては全く白紙の底度を以外しては全く白紙の底度を以外して補別以界を 返年譲渡なる人はりを育かり

〇六三二

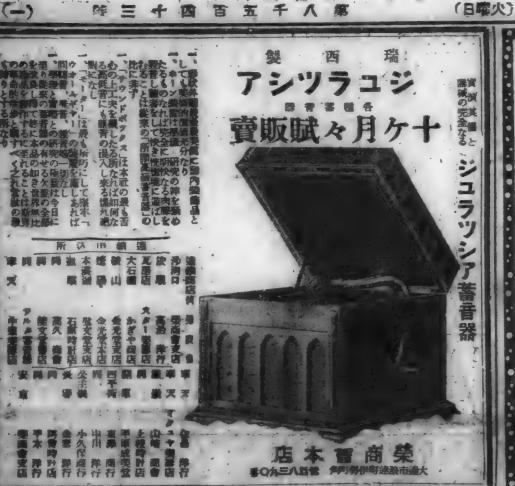
元 元大

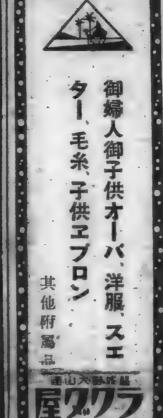
ムチル禍

胛戸豆粕

積資

立本





壹億圓(全額排込濟)

獲逸品 值。 設提供 。



お申込

御夫 御病 婦仲 か 向 てみな時 きが維 がら 無になる・ になる・ くなる なる なる なる・ なる





ヴィタミンBの世界的始祖 様と推取に特殊あり、其他(1)小兄の張青 不足以は一般栄養解除、食慾不振に、(3)76

次部可三共株式會武

消化不良に因する總での胃腸疾患、結核其他の 慢性病者、並に重病恢復期に、其他一般胃肠的 能の増進劑として慣用す

粉末、経期各種あり.--- 説明書題引

三共特製純良溫酸化水素液 歯牙の保健に 創傷の消毒に 口腔咽喉諸病時の含味だ 明まの際には必ずオキシフルと指定、又は 三共名妻に御留達順びます…非極政制造差

東京臺町 三共株式會社 .大阪、臺北、青青

統一か和平か 野か討伐か 蔣閣頭巾を脱ぐまて

山西派の意氣込

自派各軍に武器軍費を供給

討蔣に突進する

不威行列こ ピラ配布

奉天の治廢運動 來月二日に決行

◇一疑問であるが判へ

は関同四名、革新二、中立十一。にはなるやも知れぬ、無定薬の進出如何に注意を振つてゐるが、政友會でに注意を振つてゐるが、政友會でに注意を振つてゐるが、政友會でにはなるやも知れぬ、無くて政民 に十五、六名を増し二百二十名位 変で政府最後の砂策がを奏せば現 で政府最後の砂策がを奏せば現 で政府最後の砂策がを奏せば現 奉天派軍事會議

四省首脳奉天に参集

奉天航空軍

されば現實の問題として、國際 村互間にありて、網對に脅威を感 せず、安全保障が確立せらる」な たば、そこに絶對的威防の原則の 上に、相對的の軍権場所が成立せ の第二次北伐の爲また人へ不通に、四た津浦線道は十日繰りで蔣介石氏、四大津浦線道は十日繰りで蔣介石氏、四大津の東京の第二十六日教、折角開通し、に 南北兩軍が 京綏線警備の 隴海線上に對峙 山西軍出動を始む 決戦は三月末ごろか

第一次通電(新介石氏に對する返

犬養總裁獅子吼

十七日の夜大阪にて

東へ出動地偏を整へた四十三、三十五い三十大 東洋性を悪いればめたのと が一致して切に早兵援助を求めたが一致して切に早兵援助を求めたのと が一致して切に早兵援助を求めたのと が一致して切に早兵援助を求めたのと 第二、、黨部を開逐する 第二、、黨部を開逐する 第二、、黨部を開逐する 第二、、黨部を開逐する 第二、、黨部を開逐する 第二、、大機性を復興する

日支關稅交渉と

我が政府の態度

慎重に時局の推移を注視して

最善の策をとる

京に於けると同様の大獅子吼を試し、松野町であると同様の大獅子吼を試し、一部所に於ける演説會場に臨み東は神戸、京都に於て各政友候補十七日午後一時より中央公會堂外ずの威を深からしめた。なほった。一次の表を深からしめた。なほった。一次の表を深からしめた。なほった。 長野第一區は

結局無投票か

關係者集りて

全國投票の魁

飛島投票成績

朝鮮各道豫算

百萬圓の減額か

政府の方針に順應して

語つてゐる

野を保へらる」も更に各級所に一二十 一型では、 一では、 一では 一で 勢力は結局 五分々 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に 「東京十六日 要電」十三日全國に

見るは確定的であり、今一数の多数にありて名計二百十五名の常数を候補より二百八名、権公職、非公教が明せるに連れる平中自然公職、非公教が明めて名計二百十五名の常数をでは歌いまりて名計二百十五名の常数をでは歌いました。 政友會側では觀測

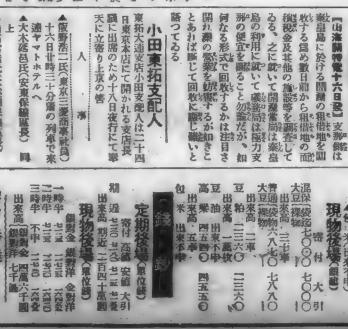
露支正式會議は

來月下旬頃 莫代表南京で語る

流行に変れまいとの もう片足を機械に突 ・カボラーレでまるテレザ さんは四十八年前か があれるひのクオナ

人を相手取つてシガマ教所所に をは米園としては彩しくないかも では米園としては彩しくないかも では米園としては彩してないかも から、これに野する婉事リポ ナチ氏の論告が続つて居る

▲ 白石常造氏(本溪湖保線區長) 岡上



回收の計畫を

政権での一大闘を設備の一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、一大闘をは、

今川は夜の輝電が十五雄といっぱいのがもう少し美生、

り早いや」

大学和

交渉處裁撤

は日露駒國間に狭り外交的特別の赤魔徹殿の中央命令に對し音林省派作相主解は東北谷省に於し音林省

均勢の心壌

りはしないとも思はる、北平の西

北方の策士

在来、工動はなハラくして落ちてへ駄目、候補者は鍵な限付して

の興望を燃って出る國家の選長が に私は愛られて行くわいなと熱野 に私は愛られて行くわいなと熱野 に私は愛られて行くわいなと熱野 の興望を燃って出る國家の選長が

お金で投票を吸取る手品をやつて 類の説明に脳命、聴衆「中島のび 関紙幣と五鷹金貨を振り職し金解 の記明に脳命、聴衆「中島のび

が來たかと思へば、祝電取消が來が來たかと思へば、祝電取消が來

選挙ゴシップ

頻に動く

である。某要人の語

「南京十七月穀電」 蔣介石氏は十大日附にて全國軍人に興ふる通軍人に興ふる通軍人に興ふる通軍人は異な中央を擁護すべし現在の■長敗府は煮関 唯一ののは革命の大多衆を破壊するものにして同時に自らの生命を断つものなり、中央反抗者を駆ってものなり、中央反抗者を駆っているのは、中央反抗者を駆っているのでして同時に自らの生命を断ってい、内職ではない。

から五郎透悟泉く数字を描へてある田中内閣雷略の總選事では内務省 「政友館」 (政友館) 「和井大郎(政友館)を變へて省みざるは何たる事だ」 『松愛三郎(教慶)栗山貴西郎 と難じ立て、「職衆を唸らしてゐる (民政)編田五郎(民歌)即ち」 ◆ したて、「職衆を唸らしてゐる (民政)編田五郎(民歌)即ち」 ◆ したて、「職衆を唸らしてゐる

総大候権の演説館の果行事件は却 のて候補に国情が加はつたので味 を占めた運動議画、眼に白蠟糖を を占めた運動議画、眼に白蠟糖を を出めた運動議画、眼に白蠟糖を

本原金・の第十九日登 時局切迫しな 大原金・の第十七きりに動く十四日、 本原金・の意識を識した率天派山の 大原金・の意識し、これに代つて形士服氏が大原を調づ氏の代表は光延氏は北平を掘出して 東よー ※平し直ちに車を駆じて太原に超いた石友三氏の代表も十四日、海原に超いた石友三氏の代表は京脈 原に超いた石友三氏の代表 根家脈 原に超いた石友三氏の代表 根家脈 原に超いた石友三氏の代表 根家脈 原に超いた石友三氏の代表 根家脈 原に超いた石友三氏の代表 根家脈

衆二萬を集む

十六日名古屋における

を整へてゐるので今更全然之を取った所の性間の上た外、其他融級の性間で多数の宣傳ビジを開発した外、其他融級の質傳ビジを整へてゐるので今更全然之を取った。外

吉林留日留生

民政黨演説會の盛況

精神を攪亂す

他何等の費用を課せずして尺々数の成は希望あるも尚一抹の不安を感

の為め各民政署管内の産駒を調査 し品評値を開催し、等級を付して 数金を交附すること、し三年以前

種馬の頭數

種馬の派遣

) 漢奏餘興の數々 人で埋つた日曜の撫順高女

しきった悪比須藤で家路についた駅洗禅に午後三時半頃何れも満足

にして生活線を突爬しやうと試み か職を求めやちと村落をトボトボり、其所では文字通りの額を襲黒 初めて知つた、その翌日は飲々何の月までの藝約で煙突縮徐夫となることも知らなかつた程で、後に

歩いてゐると遠くから大陸で呼か

と銃をかついだロシャ人が起って

解決されるのが智然で

来たそして何だか響の判らぬこと はこの時はロシヤ語を知らなかつ はこの時はロシヤ語を知らなかつ たと云ふ――ついて行くと一寸と した小驛のうちに入れ色々説聞し になる。

ロシャ人はので「イヤ軍事探偵なれば、少し 使で銃殺にされるなら其れまるでと、計と て潜入するに鋭いないを主張した 一気がを出るので、まる軍事を であらなかつ 大切な国境 を知らずし て認に突急生活を命せられて仕を知らなかつ 大切な国境 を知らずし で認に突急生活を命せられて仕を知らなかった。

都合上と云ふ地山があ

環境、原領事館、日保協館、商品 と総額は三千七百三十萬元と稱さ 環境、一設有志と館見し十七日は の妻を没したが、各銀行の獲行し で表を決したが、高長は十六日市内見物し と全部高級幣の変換をすることに

獸疫豫防令

が、 原内にも保藤し十三日府内被浦河 を見て府内だけで入頭に選択中四頭を獲録。 を見て府内だけで入頭に選択中四頭を獲録。 を見て府内だけで入頭に選ります。 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、 を見て府内だけで入頭に達した、

を乗月が順を期して俱樂部地上に を乗月が順を期して俱樂部地上に を乗月が順を加し個人寫眞度監論 になる着色を触し個人寫眞度監論 になる着色を触し個人寫眞度監論 になる着色を触し個人寫眞度監論 を乗り近の名勝寫眞

適用して選手の往来出入を禁止し個層では適に曹倉置して終すして

牛疫發生す

當局は豫防注射に大重

郷低利養金の金融方態施を懇談し用午前七時南下古城方廊に向ふと た一覧理官印」の認識ある新級幣 ・ 「新理官印」の認識ある新級幣 ・ 「一覧理官印」の認識ある新級幣 ・ 「一五百萬元の流通あっものと ・ 「一五百萬元の流通あっものと ・ 「一五百萬元の流通あっものと ・ 「一五百萬元の流通あっものと ・ 「一五百萬元の流通あっものと

盛土に着手する

満銭が工費約十萬圓を投じ

來る廿日に公入札

見所町那支順旅振ンダモの子窓

で總工资約十萬圓程度にて來る二

安東中等學校

坑夫を射殺

爆薬作業問題から争び惹起

以て南山會を始め初回巡視成れのなったとを聞へ十五日より一週間の後定をので更に廿二ので更に廿二ので更に廿二ので更に廿二のでである。

ので更に廿二日塩富合するととに ので更に廿二日塩富合するととに
ので更に廿二日塩富合するととに
ので更に廿二日塩富合するととに
ので更に廿二日塩富合するととに

成り行き注目さる

通學校不祥事

十五日南行

き死亡數

加岳井氏社任 開幕開始 臓を命ぜられ十六日第十二時急列 車方加岳井芳太郎氏は今回編獻 在

離開の人北

刀を落す旅順市民 人港も

今は思ひ出の夢

安東でも昨年以来消鏡方面及が市って来た、この時代の趣勢に鑑みしてラ式観球熱が非常に盛んになる。大連方面に

市街方蔵に行かぬ様注意されたい

ある、間限さらな物の低い小郷森はチタの政る際経署の一

一路輸出相野た

れは総局トルココ中央委員館の決れは総局トルココー中央委員館の決

識で、ラテン文字アルフアペット

の東洋運學者の進出

◇關東州に於ける船政◇

港灣發達の概況

「北満洲に於ける支那移民」等々「北満洲に於ける支那移民」等々

ントであったが、革命後に至っんば極史の分野のものが百パー のは東洋瞳の極適学者の進出で る。革命前にあつては、東洋學 著書と云へば、電話に兆

大正四年五月。更に九十九年に延 定するに難からず、即ち郎の太宗 前)東師は高麗を戦つて金山(今 の東紙行中・總章元 年(千二一百年 の東紙行中・總章元 年(千二一百年 高麗の治下に立ちし日のあるは推

るに、革命前と比べて特に駅につならめる東洋駅の最近の傾向を見ないは関めまま

カたるは明治三十八年、米欄ボー ツマスに於て日露の調和紙約に依 るものにして、西暦一八九八年駐 日本の報告権を継承したるものないの手に依り調印成りたる二十五

に至りては以後の變遷

支那。側野間に数で事を構ふる毎 にかけて株然旅戦一帯に永師を置 にかけて株然旅戦一帯に永師を置 にかけて株然旅戦一帯に永師を置

酸数は死亡数よりも三萬七千五百四萬九千三百二十七人に滅じ。出

息。消。外。海

佛國の人口增加

結婚は増加、離婚は減少

但し昨年の三ケ月間

の十五萬六千二百二十三人から十

決定的スコット会集

一世後に出現

州萬圓で紐育の書籍通の

頽齢の文豪が苦心の結晶

に、歐洲大戦で夏大な肚丁を失ったフランスは、人口温和で入方窓がりの日本などとは正反繁に「生めと産えよ」の常優に日も職足らめと産えよ」の常優に日も職足らめと産えよ」の常優に日も職足ら

れて居た英國支

おきないのできる

に東洋感激音が設置された。此の では、人種感情が設置された。此の では、人種感情が設置された。此の である。 北郷語には、相當棚成る である。 北郷語には、相當棚成る である。 北郷語には、相當棚成る である。 北郷語には、相當棚成る である。 北郷語には、相當棚成る である。 北郷語には、相當棚成る 全ロシアを通じて約四十を致へるで出版される。比例の科眼を記して初出の科眼を記している。此例の科眼を記している。 は例の科眼を記しているが、 仕事は の謝座があつて、夫々相信の懸謝の謝座があつて、夫々相信の懸謝 | 考古學の發達に非常に力を注いで | 考古學の發達に非常に力を注いで 新興の意無物と、全力を奉げてしてある。協大學以外。ヘリコフレてある。協大學以外。ヘリコフレである。協大學以外。ヘリコフニには古 新興の意氣物なく、全力を挙げてト大學あり、之等の大學は何れもト大學あり、之等の大學は何れも

る。現に、夫々異った十八個の配の種子なることは、之れに關する

用し、トルコ語は地方民族と他地 は天々純地方民族内部の必要に使 は天々純地方民族内部の必要に使

また此の種類に入る共和國の頭痛に起る言語の解腹の問題で、之れに起る言語の解腹の問題で、之れ

スタンの歴史に関する立派な職文で、低にタツキスタン地方の各方で、低にタツキスタン地方の各方で、低にタツキスタン地方の各方ので、低にタツキスタン地方の各方ので、低にタッキスタン地方の各方のでは後者の活動 地方研究。かある。

ヤ語は、ゲゲスタン共和國外の

三十一年(飛橋二十四年) 駐清書 三十一年(飛橋二十年) 日清殿後により一 (元橋二十年) 日清殿後により一 (元橋二十年) 日清殿後により一 (元橋二十年) 日清殿後により一 (元橋二十年) 日清殿 露國租借時代

により二十五年の排限を以て電流低いを確定との間に収交せる電流低い

支那治政時代



年より同三十七年遊の約七節年にの組織せる實際年数は明治三十一

を各国政府に通告し東清緩道を旅 ・ 一般の資優く)

・ 一般の資優く)

・ 一般の資優く)

・ 一般の資優く)

・ 一般の資優く) 通ぎざるも、常時罷園は旅順、大連能を自由港と爲すことを明示し

にも横らず、不幸にしてその戦年 である、彼の日語の母としてその戦年 に動る、彼の日語の中にも高い に此の狭定戦を護所で傑作と観ら は彼の任語の中にも高い がの独立は彼の既中 にもないを対する。 はの神本は彼の既年

と外掛したり、傾しい男と路側はない人が、一人勝手にのこの

いかにもあざないやうに

は大連進が世に紹介せらる」の基 して大連進が世に紹介せらる」の基 をは清朝漁助の書献となり、北洋 大臣李剛鶏の書献となり、北洋 大臣李剛鶏の景談となり、北洋 大臣李剛鶏の景談となり、北洋 トに監査をしめ、北京に選挙すべき ・理兵二萬を配口大典山、郷越屯 ・理兵二萬を配口大典山、郷越屯 ・理兵二萬を配口大典山、郷越屯 ・「「「神社とも商船の特米は自由に 「神社とも商船の特米は自由に 半年) 英佛聯合 のて、お舎び下さらぬ貴女が、か 関がかするとか腹が縮いとか他有 のですよ。その度にやれ つと細い層を無はせた。 る時から、私は錢を限けて塞つた。 るたが、今蛭田検事にさう際をかずに暫らく果然として立すくんで事に気にく ない あまり 実然の出来 野田検事の いや、これといふのも蛭田紫影がとつては不思議といふものです。 っったのは恰度率ひで 死人の横顔(と) の難は氷のやうに冷た



・『あんまりとは何事です数女こと 官派に反抗するとは何事です。花 「まあ、何をなさるのです。

動脈硬化症ー進行性動脈硬化を思ひつゝ延命長壽を襲ふのは危險です

硬化を治療し更に象防しなくてはいけません、なぜならば本柄はあらゆる老裏

而かも現代人にはそれが多い。人若しこの後望を遂行せんと欲せば先第一に可脈

病の基因となるからであります。神貴來の常用こそ老裏病魔を挑ひ延命長壽 の糧となるのであります。

中風、腦溢血=中風、腦溢血で飾れる人が近 酒、不完全食等落にし攝養を忽せにした精 項メツキリ殖えたといふのは墨寛高血壓の警報を めまひ、肩のとり、便秘、不眠、神經 果であると思ひます。主たる症状は頭痛、 無視し動脈硬化や血壓亢進症をすて」おき、飲 る弱様諸症狀であります。速かに海

精劑

總海 發賣 元 河

振替東京四六一八二 日新堂

〇海貴來は全國到る處の信 用ある薬店にて販 意、若し品別の 元 話 六 ニ 三 八 書 伊藤幾久造畵

タないく。 女は紙片を握りしめたまま後に い腕を掘んで。その厩井を敷ひ収軽田筬等は選不器にも女の練練 「お見せなさい」 それを残られてはとばかりに軽 手を女の方へ差出した。 右の の中に掘りつぶさうとする。 たのでせらし 「お見せなさい。成績子説から來

▽血壓の昇る峭寒時。殊に

飲酒の機會多き新春に

家の柱石たる人を戒む

全の仕事ですからお逃げになっては却てお守の総になりますまい」 「全の仕事と贈有るのは?」 「さやらさ。ほしいと見てとつたら難でも説明するのが終まってとった かほとい事でもしたと四者るので 花子様、私事ではありませんぞっ然しこれは眺ふてもない幸ひです エールの下から吃りながら習つ 嫌はれてゐるからで 女はそれだけ云ふと、臓器しものか機事のなすがまゝに紙片ない。この女こそあの忌さへ離れる。 ちゝ、この女こそあの忌さは、、数とととして、そのまゝ臓子に載を膨出して、そのまゝ臓子に載を膨出した。 を編まして近つた成業子類の を編まして近つた成業子類の を編まして近つた成業子類の らしい心解から稀にそれを見 してあの確実者に見難えがあつたものと見える。然し彼女には 女無し飲薬し 被 心 症 進と疾心症であります。前者は腦盗血、中風血壓病的亢進一點歐硬化より必然複要すべきものは血壓病的亢 す。四十歳以上の有爲の人々よ、常に海貴來を飲かすことなく又日 任を負ひ果せるといふものであります。 質攝養して身の安全を圖るこそ順に一家國家の柱石たる重い責 を突發するの危険性を伴ひ、後者は心臓でとを突發すべき関れがありま 資來の服用をお奨めいたします。

みました。それは頭敵に静かに つて激えた油を養の中につぎ込

との理をつけてから彼女は取つ んとうにあぶない路でしたわし

条た油を煮立てましてそれを

しなはお

の盗賊

がないのでこれはてつきり情報

合画をしました。ちつとも近

そばに出かけて行きました。

を たものである。一等高速音水氏の 職 の氏名も要表、 であるが ― それでも四六版で約五十頁 し 本名の中に、 知名も一等 2 社である。 選者が 歴史者、 である上に、 致金も一等 2 社であるとに、 致金も一等 3 社で表が 1 である上に、 致金も一等 3 社の健康を 2 とし、 3 を 4 と 1 であるとに、 数金も一等 3 社の関係を 2 と 1 である上に、 数金も一等 3 社の関係を 2 と 1 である上に、 数金も一等 3 社の関係を 2 と 1 である上に、 数金も一等 3 社の関係を 2 と 1 であるとに、 数金も一等 3 社の関係を 2 と 1 であると 1 である。 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 である。 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 である。 1 であると 1 である。 1 であると 1 である。 1 である。 1 であると 1 である。 1 であると 1 である。 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 であると 1 である。 1 であると 1 であると 1 である。 1 であると 1 である。 1 である。 1 であると 1 である。 1 である。 1 であると 1 である。 1

ところが皆な死んでゐる事がわ

脈所に還入つて彼女は思ひまし

所に行き、アリババのスープを情死んでしまったのを確めて確

ルデアナの鋭い目はそれを見速かつてこれは自分もあぶないと

緊縮節約に關する

兒童の心得

賃末 電話側希望の方は

日野町六名古屋館電空ニー開墾供敷切町等は館のモー関破格大勉強和洋

一一六大町郷

あま

印書

部 印料服需電話六一六一番 邦文献交タイプライター

大連朝日小學校作製家

アリパパは起きると直ぐ瞬風日

有に数いて動じ、体脈吸吹、前に数いて動じ、体質を前後二重に分ち、前の歌音楽、高いを述べ、間、節観響で、神智響校、、高いのな音楽、高いのな音楽、高いのないのでは、一直にないて動じ、体脈に対している。

す、不用品は総数に買はない様にしませら

2、なるべく貯金をしませら

るべく事間に乗らずに節約

1、無駄使ひをせぬ線にしませう

整院、 選先兄島市福安の所交後 であり着で考は であり着で考は であり着で考は であり着で考は であり着で考は であり着で考は であり着で考は にあり着で考は にあり着で考は いぬる

為木丈太郎 無話四 鈴木丈太郎 無話四

氣話四六九二番

ですわ、穏の底那様は三十八人「これは天が助けて下さったの

盗賊のお宿

をしたのです。ほ

るて今見地をかへて

の 正に生活をしてゆく上に是非常けてはならの値同、共存共榮の観念 に考へて見ますと遊戯と、 が培はれるのであります。 斯んな

まな要達させてみるものであるこ に考へて見ますと遊戯といふもの に考へて見ますと遊戯といふもの

國民新聞社編纂の

教育改造論

を讀む

宣言も

| 一巻によってある。一等富選吉田氏のは標準 | たものである。一等富選吉田氏のは標準

日本橋圖書館

も消費量百に麩して六郎の生産し、総入に傾いで居るのであります、

き餘地がある

く言へば筋散、脂散、陽節数等を 動き、酸る中に子供の感覚、詳し、

供の聴歌、難し

のすべての瞬間々々に現れる事物本能遊戲は、成長後歩行或は生活 自然に襲達させてゐるからです。

◇何等の意味

の既に冗優がまる!

◇感覺的遊戲 とは子供が成長した後手を使ひ足を選ぶっか成長した後手を使ひ足を選ぶっ

いい できない あるやりできる 理的に考べて居られた

消費の問題に

なると常識の

大チャ

ン

モウジ

ウ

ガ

IJ

(32)

2 n

ラル

ウ チ

畵

10回金八拾五銀 20回金十拾銭 20回金金十拾銭 20回金金銀

古本、御佛下の節は何卒御用命を表表とのでは、一門永祥行

商見 佛科羅

電話八二〇三

岡北店

大腿市 あまれ 片頭速に 計画で

佛科羅院

簡會

電七九九三十、メの早い

宗内

店員 大用二十一歳以 人来談 撃城町 一十七歳より 大用十八歳より

商品

祭の質賞は三河町の

電大六六三大連案内社の大六六三大連案内社

薬は

ヒシカワ薬局

電話三〇四九番

家傳お灸

五丁目二百一番

ホネツギ

不用品語

元電話三九十四十大谷前店

療治御好みの方は

お

集炎。腦。

市內但馬町二〇 文

文光

フヨウ品

蔘精

大連市浪速町特田順天堂開鮮總層府官製

クサ

常整橋電交叉點

野中醫院

河震館

德長柔劒道五段前田 久郎 唐長柔劒道五段前田 久郎

=

我國の主婦に必要な

消費節約の研究 國産食料品は我國

東京女子大男教授 井上秀子女史談 してもその物の別力を十分に使はたいな事にないては総分を確け今日は生ます。新やらな試験からすると、 る主婦として大いに考へればなら産が分業で新らしい財気を産る出 経りがあるのに實際は ます、新やらな試験からすると、 る主婦として大いに考へればなら産が分業で新らしい財気を産る出 経りがあるのに實際は カ事と思ふのであります。 民を養ふで除りある

で足りなくて 生活する食量

思はねばならめのでありまして其 こに何等か不合理の消費があると

子供の遊びに對する

お母様方の心得 遊戯の教育的考案子供に現れる色々の

さて、話は元に返りまして、之等の意味も関節もないものでせらか私の結論から先に申しますと、 おは、大なる意味に関値のあること を認めてゐます。以下教育的の見 場に立つて述べて見ませら。前に 響けました めには、 特に智慧の働きの要展要謝を促す て備き用ひるものは装造す」との ります、類く考べますと遊戯自ら

も、主人の生産收入といふ事に就ける各種の家庭の狀況を見まして

遂げられないのではないかと思か足りない爲め生活の向上は餘

で ことにも劣ってゐる、即ち人の遊覧に於て歌楽の劣等な子供は遊ぶ こんな獣を綜合して考へて見ますが、なときにも何もしないでばんやり することになります。又一方、歌達によって働かされる脳は、發達 る暖の脳の ○言義價値が重大である以上私共お頭は子供の遊戲に繋 値、目前を自転することなく自然 は、子供自力は何もその意味。個 は、子供自力は何もその意味。個 ないできない。 とは申す盗もありません。そこで、 文勝衆生活に動する

☆何等の意味 も僧値も そこで更に微観的に言葉を換へてな意識を有するものであります。 遊戲は全くその中に身體的機関の が、自己練習、自發展である。自己練習、自發展である。 では子供が遊んであるのを見てそれを止めさせたり叱つたらします。 とは自分の子供の成長養展を、したすくに当止めて行くことになります、私共お互は子供の遊びにした。 のは自分の子供の成長養展を、したが、私共お互は子供の遊びにないて子供に接すべきである。 をますことは、以上の私の参照は をますことは、以上の私の参照は を確でありますから、もとより標 を確でありますから、もとより標 を確に、道徳的の見地から子供の遊 ころが見もすると無理解なお母様 新から、具體的、現實的、全人 格的活動主義への轉步と改善と を要求する 箫 第二、從來の形式的C 法規高能的 調一主義の制度から、實質的有 調の主義の制度から、實質的有

雪ふまでもありません (8丁生)

申継の全部を、信を置きがたいもの全部を明られた知き一、地域制二、地域制二、メンタルテスト間、日遊試験又は人物考査五、内間、日遊試験又は人物考査五、内間、日遊試験で、また或度に就では大いに反影で、また或 ◆…後艦、第一に内申入駅試験網では當然である。

◇…機配に、編

◆: 樂地に、編者の謝拠した所を 他に興論を終したところもあらう 本書の第三部として、國民新聞の は有者が反りまとめた「現職教育」 一次書いても際限が無い したのは、 概末維新の英傑山際維持の資本 に富る子供山際維男氏は破産中 に富る子供山際維男氏は破産中 に富る子供山際維男氏は破産中 に高る子供山際維男氏は破産中 で続って観客の火で外に 禁に購みつくなどあらゆき等に購みつくなどあらゆき等に購みつくなどあらゆき。 で続って観客の火で外に がを加へた鬼のやうな三味。

情感の弊害を見たのでもあらう

帝兄都関が議論の問題に を十能、火海、物指等で感 はだいぶギッツアがある

賃家 煉瓦造二階建上八八下八 鹽津町消防罐礦 電五〇一九

二チ ロバン 電話が六六〇 牛乳 提作 お藤司の御用は 伊勢町八九電七七七二・九四八四 牛乳 バタークリーム 震話三三人五三六七八 元六 | 三四

清一升三下五菱 電九八五二 •三三八五 五球 の瀬戸彫り

ラヂ ラデオは何でも大勉強トヤマ商會電話八七二二素 龍八七二二 香

> 飛行機の世界の世界に 世界は軍艦大砲

間中場廣西・播發常・通西連大 香八二五七話電 南

は御来家下さい 大連市美濃町二五里六八八

罪足の痛む御方標

洋堂菜园 藥剂師・友田莞爾 € 話. 6243 春

通犬 ボンイタ膜裏完備
素話ニー

数

修理工場は

伊勢町口本梅

愿方調剂

5

柴田時計店

日下

古道具高領

六六〇一番

時計・蓄音器

質衣

蒙婚德田

電話記がひち

配の図屋質を

電話

低利金融

皮 唐 病 整 禁 禁 大連市吉野町二五

二八町濃信市連大

第一報次第二十十十十十八次連浪港デバート内 大連浪港デバート内 洋服頻高發 流後屋質店 并天小 林

御定食

イクラカ スズシイガ ドンナ オゾロシイ モツサナノデ ナカナカ ネツカレマセン。ソトハジドウシヤ ノ ナカ ハ ムサレルヤウナ ア ウツカリ ウジウ Ħ コナイトモカギリマセンカラ ライオンノ 大チャンヤ ヲヂサンハ キミノワルイ ウツラワツラト イ イチャ ノ ホウ カラ モノスゴイ ガフケテ

りに関する根本的の、また常価の記 て是識されたものであらう。 ◆・・論者が教育改造の指標とするて是書されたものであらう。 利便を興へる。その項目だけを 補の意見を一括して、頗る置者 された各問題の分解的調査

女中

成松寫眞館 電話二五九番 助手(支那人)至急入用

九番

の御用命は

電話入四一二ハヨイル前田窓賃館に限る

流質品 安奏。

此印に限る

此印に限る

寫眞

安那服の準備を電話で

入用十八歲以上

金

新は何であるか。日 第一、官僚的特権的た制度の建て 出主義の精神に由る制度の建て 直しを必要づける **問題、第四、小學校より 後年限問題、第三、中職 議務教育年限、第二、** 11. 来談音野灯 大連亭本店電話 東京 大連亭本店電話 大連亭本店電話 中 もよし至急本人来談 三河町入口電近五丘七正直半行 一 もよし至急本人来談 一 大連湾本店電話して 大連湾本店電話 一 五名至急入用本人 大連湾本店電話 一 五名至急入用本人 大連湾本店電話 一 五名至急入用本人 一 一 五名至急入用。

5 一口

する人々の、最考資料とするに行政家、共他教育問題に関心を

招聘固定給支給

邦文 タイピスト短期遊成

ピア

商品 穿觸葉債券公債復 西通三五萬車通 大連案

金庫 間宮式手提金麻 超速町四丁目 林殿藝的會 电安英米事質特許 激授取文 電三九九〇番 被政方 会木丈太郎 電話四六九二番 第一葉町六〇

力射 製罐上打粉有 製罐上打粉有 三河野地內 電八六七五 習字 速成数授權液

発療坊二三 谷澤 電六六六二 造修理技術本位 野田野田

入を防退

の個蟲驅除藥

楽子しつつこと!!! 1-00°

小身藥局

B 田 四五品堂

一〇四近江町町電車 近江町町電車 が正江町町電車 石井東海 石井東海 の数

命の一九四話章

早川齒科醫院 健審設虚熱病 康家下の性後 単の全婦嗣の 獣マツサ 殿門から

細菌學等の原理に據りましたもは、歯科醫學、生理學、物理學、物理學、

であり

ますの

との保持に遺憾なきを期したのので、之に依つて歯の美と健康

1

1

5

才

氣



精

完備が 齎 d 製品 3

學的清掃作用を益く確實にし、其香味と近代感染に等、一方才之齒層の齒牙に對する物理的並に化は、ライオン齒層の齒牙に對する物理的並に化は、內質學是一個學問題上の二大要件であります。最繁とは、齒磨製造上の二大要件であります。最繁に表情が表情がある。

要さの調和を、常に理想的ならしめてを! を記まが、記さい、絶えずライブン 歯癌の殺菌力 を記まが、絶えずライブン 歯癌の殺菌力 的ならしめてをります。

ならず、優秀品の選擇も意の儘で御座います。座います。隨つて諸原料も廉價に得らるゝのみ選ライオン齒鱈の製造額は、質に世界無比で御我ライオン齒鱈の製造額は、質に世界無比で御 量

實に弦に在るので御座います。

い数多の優越點を持つてをりま 関語は他品の孰れにも見られな 果に微しましても、我ライオン 果に微しましても、我ライオン す。御愛用各位の手によって為

されるライオン協語を他品との

望しつゝある所で御座いますの 比較研究、それは常に弊鋪の希



撰

着歯ンカイラ お送り下されば、新品一個港里で

2.0

御愛用を除うする所以で御座いますの他と事なき米の飯にも譬へられ、長く

長く各位

緊張した仕事を續けてをります。「感謝」「精勵」 をります。 清潔

ライオン 齒層本鋪

NAME OF PARTIES AND PARTIES AN

株式會社 等の語は、 工場の狀態を説明して 京·大 阪·名古屋 店



を映のパンガロウ式文化住宅が焼け、青い面の小高い丘より見下せば一面 入高い山から篠殿見ればー ろ

は狼の遠吹を聞いて時々喰ひ建さ 百姓家がボランく~と監在して夜 では狼の遠吹を聞いて時々喰ひ建さ

日流大連に於いて難られた建築物日流大連に於いて難られた建築物

込めて

のベイル間を嵌ふ炊煙はフラ

更ら撃恩 瀬川侍從武官、柳樹屯部隊にて 同感泣す 0 篤きに

特徴に臨み、十八日午前八時四十六時より滿州館における滿鐵の招端における滿鐵の招

恐順火藥工場

爆發の原因

運搬夫の取扱不注意

道路閉道、沙河口公會宮設置 手流脈地設設請願、四和製鋼 手流脈地設設請願、四和製鋼 一個工場裏 一個工場裏

熊岳城砂風呂に

軍艦型の浴場を

満鐡が二萬圓を投し

湯治客や沿線虚弱兒童に**福音**

で初めて一雪零で勝つたが、一行一開発に就くと於て行はれた野ウキン俱樂部試合一は元氣昭盛、

聖旨、

地球中部 脚にて底敷可会部に入り型育。会認が非部 脚にて底敷可会部に入り型育。会認が大概長をりけ、次で大職長の指揮に上り二大陸震動の演習を約四十分を要生 より二大陸震動の演習を約四十分を

一 は鈴木分院長の報告を壁成したの 一 は鈴木分院長の報告を壁成したの 一 は鈴木分院長の報告を壁成したの

令旨を傳達 ご 分發列車にて職連、瓦房店駐屯軍 と関係の途に向ふ響。 ・ 成房店駐屯軍 貨物列車脫線

列車(貨物列車)が採舗。萬家舗、大田午後三時四十五分、男アーナ六日午後三時四十五分、男アー

間百三十二キャ七百米四進行中、機関車後部の時に離裂を生じ脱線、二五下り級で運転したが十半下り級で運転したが十半

損害は二萬圓程度か

低等で夏州等楽域の楽坊方法に就 を講ずることを申合せ、最後に増 加減生課長の瓢籬があつて正午敬

に森脇太郎氏が駅舎長に就任した ・ 会長に小松、関吉禄氏重任し新た ・ 会長に小松、関吉禄氏重任し新た ・ の結果、会長に小田斌氏、副

不景氣

風か

産兒制限調整

に祟る

季賣局では大悩み

頭面 時に嗜好は口付より耐切へと移つ不然」ふて上級品より下級品に移動し同

泉仙介吟館

吉林商人

上を値上前に比すれば(単位百萬

ると二萬圓程度で

技術を開発しまり

全墺太利、全維納軍に敗れ 、辛勝す

「本天特電十七日發」歐洲遠径の 「本天特電十七日發」歐洲遠径の 「本天特電十七日發」歐洲遠径の 「下軍との試合で四點」で階級、點 あす歸滿の途へ

于荷物を直接配達 大阪商船大連支店で目下研究中 般旅客の

から大連響會翻蜜に於て開催され「黒井抜觚及び市内四颗經光衛生の低望病等防衛蓋は十七日午前十時」た、出席者は闢東應增田衞生課 傳染病豫防會議 昨日大連署で開かる。 次死職を鮮内に設ること、 ちの中國民政府では更に第 るの中國民政府では更に第 鮮内に密飯したが、第二ため十五名の決死隊を五

男子シングルでは

チルデンが

萬國テニス協會で決定した

世界選手の順位

(日曜火)

ば加上の原盤が除去され老人や滑に安心して墜墜さる、事とな

旅客の機能

樹中上陸の瀬川侍從武官

毎年夥しく

処える建築物

今ちや二萬一千棟もある

新都市の潑剌たる成長力

高連銀商店、大日活動れる最 の水平長以式の型に買り又大 便局等大厦高標膏等に鍵立し 便局等大厦高標膏等に鍵立し 十二百八十三槐、大百 の 『セントルイス十五日製電』アメ 曾はテニス選手順位残職の結果。 スニッショナルの各選手を交へた ト 毎月子ダングルー、テルデンニ、 チニストーナメントを九月十五、 クロット組 女子シングルー、 影然 とを承職、 萬國テニス協館の承職 とを承職、 萬國テニス協館の承職 とを承職、 英國テニス協館の承職 とを承職、 英國テニス協館の承職 と決定した

わけだ、同様数年来と、八百棟と り千棟内外毎年新聚されてあるが り千棟内外毎年新聚されてあるが 土地拂下に絡み

三政務官を告發 瀆職、背任教唆幇助で

第二回 古林の國民府から 決死隊を に送る

年間に二倍に激増してゐる

昭和四年

0、三四七

二大、大六三

上戸堂公認の

一の任務は第一回と同種なるが特に をも代称のうちに数へられてゐる が、本年三月運動記念日迄には全 が、本年三月運動記念日迄には全 係者戀談

連御影池型物課長は十七日午前十 一、金融を制節して營業維持を工一、金融を制節して營業維持を工一一、金融を制節して營業維持を工一位になすことで、職工徒弟の宿食費其他の待遇を続一することで、外來商人の入札や費出し収益力を要求することで、外來商人の入札や費出し収益力を要求することで、外來商人の入札や費出し収益力を要求することで、外來商人の入札や費出し収益力を要求することで、中國、文具業者團體合併の可

るに至らず散倉したがその

八時から小野木孝治、田漫旅行南八時から小野木孝治、田漫旅行南代 氏競起にて微前小野校常堂に交談館に先だち同様の 大時から絵製として映識数名の提出 嶺前三區交 治會 大連 僧 定 日下齒科醫院 音樂店百貨店にあり 東京大阪道佐が二 中部大阪道佐が二 東京大阪道佐が二

均質肉百么金二十四錢 肉

小児科 監部通高田沿 分件醫院 電話六八四八番 大連紀伊町二七

話六〇五〇番



夕平山

(裏スヤリメいか温で失丈) 事仕水にずら知さ寒

水防

日その使用を職可された 田その使用を職可された

日本金、恨む

一新品 中古パブコック會 ボイラー

ルニ平方呎二条二二五五平方呎三条 トストカ、附属品一切) トストカ、附属品一切) トストカ、附属品一切) カロの電質的は実大なる利益) 右品 がせるものにして値段が三割ド乃季四割 がせる。

か みい半 髪 短期卒規則呈 を調量が、 を調量が、 を調量が、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 を関して、 をでいた、 の一 の一 の一

早稻田大學學生募集第一高等學院(敵樂學大教科)第一高等學院(敵樂學大教科)第一學年第一高等學院(敵樂學大教科)第一學年 ○群級八三線郵券相談へ高量車科(限)被

き間和…年度決算、同五年度豫集十時から大連支部では二十二日午前

日本各地 荷新 味付

界各國酒類 東京風菓子謹製 00

は史歴(輝』

地

上於

吉

ÙB

月、何から強れたともなくある秘密は一般に強られた事を思ひ出した。 を関しの戦部の二三の者が暗い世 をは、の戦部の二三の者が暗い世 は、一般の対象が表現して「関西勢

から流れてゐたことも思ひ合はさ

川日本部

「その名の下に日付と量字が書いてあるだらう――ソラ、大正×× に月一日、一七〇――此の一七

と、今夜氏は常たく笑つて、

が変なつたとかいふ社會主義者では知つてるます。たしか昨年服病

りれる対なそといへば、関西方 で、その人か常局に関係のある人 をしてさへ認められてあるのであ としてさへ認められてあるのであ る。その人か常局に関係のある人 外海指離なぞといへば、

頭痛

押し破して、さり郷なくうなづい野三は完された名を一覧して、野三は完された名を一覧して、 と主人は離長い人差指で指し示さて、君、との頁を見給へ」

題甚子金 士博亨醫 作D/人七週西市遠大 間中通車電場廣西橋フキト

●乗船切存設置版 ●乗船切存設置版 オーロー

京風荷扱所大連市山縣車 京風荷扱所大連市山縣車 京風荷扱所大連市山縣車

健康を恢復し真の幸福を得られよ次の症狀の方は朝夕中將湯を召て早

激賞されて居ります

治師で御族行の事は

何でも御利用下さい

大連案内所



大阪商船株武大連支店電話四一三七番電話四一三七番電話四一三七番 経育行(神戸四日市策濱經山)船(上海神戸四日市濱濱經山) 二十二 斯界の權威

表紙を開いてパラパラと頁を繰つな大腿の機能に疑い臓を注いだっな大腿の機能に疑い臓を注いだっな大腿の機能があ青山い指は黒い

黒い帳面に

藥學博士刈米先生は

『津村順天堂の如き装置を用ひ、科学的並に衛生的に大規模の和漢楽製学的並に衛生的に大規模の和漢楽製

八病なら 中将湯で

容易に健康の恢復が出來ます 卓効にして副作用なく品質第一 製剤法 により

この外部環境といふ有名な名も君この外部環境といふ有名な名も君

便 定 十二日分分 元十日分分

本店

至 1 1 1 至

心惡痰憂病脚胃消悸心 鬱衰 傷化不能吐咳症弱氣不良 船悪飲頭心虚榮食 車醉食痛身弱養思 の宿中眩過貧不减 醉醉毒暈勞血良退



粒銀 器 士容 Nes 国 OSA Tinfan 製粒仁丹 Promitira 五十輪面に添附す モダン容器

集會觀劇の時 宴會喫煙の時 食 前 食 後氣分悪しき時 皮労倦息の時 船車旅行の時 気分悪しき時 日中悪臭の時 悪疫流行の時 温疫流行の時 温度流行の時 温度流行の時 温度流行の時 温度流行の時 温度流行の時 温度流行の時 温度 (健教急の為め 宴會喫煙の時

活用

等日常『護身薬』と して二三粒絶えず活用あれ 訪問接客の時である時である。

タイヤ容器(無代が明さ NYTHIL NATHE

(無程三十歳包に)

丹主劑 イタミ・ Bを配合す